

8-6
no 37-1

資料
No. 5

內職職業輔導事業要覽

41/3

勞働省婦人少年局

中國文學史綱要

中國文學史綱要

は し が き

内職公共職業補導所は、家庭の外に出て働くことが困難な主婦、未亡人、高齢者等の方々に対しまして、内職に関する就業の援助、就業条件の改善、向上等の援助を行なうため、昭和30年度にはじめて、東京、神奈川、愛知、大阪、福岡の5カ所に設置され、その後年々増加しまして、現在では35都道府県に38カ所の設置をみるにいたつています。本年度はこの内職職業補導事業が創設されて10周年を迎えますので、その記念の一つとして「内職職業補導事業要覧」を作成することとしました。本書によりまして、この事業についての一般の方々の御理解と御協力を得るための一助として頂ければ幸いです。

昭和41年3月31日

労働省婦人少年局長

高 橋 展 子

相 談



技 術 補 導



巡 回 指 導



内 職 展



目 次

I 内職職業補導事業概要	1
1 事業の沿革	1
2 内職公共職業補導所業務概説	2
(1) 相談及びあつせん	2
(2) 求入者の指導等	3
(3) 苦情処理	4
(4) 技術補導	4
(5) 巡回指導	5
(6) 内職グループの育成	5
(7) 情報提供	6
(8) 調 査	6
(9) 内職の地域間交流	7
(10) 内職労働条件の改善指導	7
II 都道府県別内職公共職業補導所の現況	9
北海道内職公共職業補導所	11
青森県内職公共職業補導所	13
岩手県内職公共職業補導所	15
宮城県内職公共職業補導所	17
秋田県内職公共職業補導所	22
福島県福島内職公共職業補導所	26
福島県平内職公共職業補導所	30
茨城県内職公共職業補導所	33
栃木県内職公共職業補導所	39
群馬県内職公共職業補導所	47

埼玉県内職公共職業補導所	54
千葉県内職公共職業補導所	57
東京都江東内職公共職業補導所	58
東京都足立内職公共職業補導所	60
東京都港内職公共職業補導所	62
神奈川県内職公共職業補導所	62
富山県内職公共職業補導所	66
石川県内職公共職業補導所	67
山梨県内職公共職業補導所	70
長野県内職公共職業補導所	72
岐阜県内職公共職業補導所	74
静岡県内職公共職業補導所	75
愛知県内職公共職業補導所	78
三重県内職公共職業補導所	82
滋賀県内職公共職業補導所	84
大阪府内職公共職業補導所	86
兵庫県内職公共職業補導所	90
和歌山県内職公共職業補導所	92
鳥取県内職公共職業補導所	95
島根県内職公共職業補導所	96
岡山県内職公共職業補導所	98
山口県内職公共職業補導所	100
徳島県内職公共職業補導所	101
香川県内職公共職業補導所	102
高知県内職公共職業補導所	104
福岡県内職公共職業補導所	108
長崎県内職公共職業補導所	111

大分県内職公共職業補導所	114
Ⅲ 内職公共職業補導所活動事例	117
岩手県内職公共職業補導所	119
宮城県内職公共職業補導所	120
秋田県内職公共職業補導所	122
福島県福島内職公共職業補導所	123
群馬県内職公共職業補導所	125
埼玉県内職公共職業補導所	127
千葉県内職公共職業補導所	129
東京都江東内職公共職業補導所	131
神奈川県内職公共職業補導所	132
長野県内職公共職業補導所	134
静岡県内職公共職業補導所	135
愛知県内職公共職業補導所	136
兵庫県内職公共職業補導所	139
岡山県内職公共職業補導所	140
山口県内職公共職業補導所	141
福岡県内職公共職業補導所	144
長崎県内職公共職業補導所	145
Ⅳ 昭和39年度内職職業補導事業実績	151
第1表 相談件数	153
第2表 あつせん件数	154
第3表 苦情処理件数	155
第4表 調査件数	156
第5表 情報提供件数	157

第 6 表	巡回指導件数	158
第 7 表	求人件数	159
第 8 表	求人数	160
第 9 表	今月総登録者数	161
第 10 表	月別相談件数	162
第 11 表	月別求人数	163
第 12 表	月別（今月）登録者数	163
第 13 表	月別（相談、あつせん、苦情処理、調査、情報提供、 巡回指導）取扱件数	164

I 内職職業補導事業概要

I 内職職業補導事業概要

1 事業の沿革

内職に対する国の施策は、従来生活保護対策の一環として生活困窮者に内職をあつせんするという形で民生行政として措置されてきた。一方、内職者を含めて家内労働者は工賃その他の条件が雇用労働者に比べて一般的に低位にあり、労働基準法等の労働者の保護法規の適用外に置かれていることから、種々の未解決の問題をはらんでおり、婦人少年局においては、このような家内労働に従事する者の大部分が婦人である実情にかんがみ、昭和24年より家内労働に関して製造業者・仲介人家内労働者を対象とする調査を重ね、昭和29年には東京、大阪、名古屋における内職従事世帯の調査を実施した。

これらの調査によつて問題点を検討した結果、内職に関する地方の中心的行政機関が必要とされ、家庭外で働くことの困難な未亡人、主婦、身体障害者、高齢者等に対して内職に関する諸般の援助を行なう内職公共職業補導所を都道府県の機関として設置することとし、この場合国が経費の一部を補助することとした。

この内職公共職業補導所は、昭和30年度に先ず東京（江東）、神奈川、愛知、大阪、福岡の5カ所に設置された。その後別表のとおり年々増加して、現在35都道府県に38カ所の補導所が設置されている。内職公共職業補導所は、都道府県における内職行政の中心機関として重要な役割を荷つており、その業務の内容も種々にわたっているが、これを大きくわけて、内職の相談、あつせん、技術補導等を中心とする内職者への就業援助としての役割と、内職手帳の実施等による就業条件の明確化、内職工賃適正化指導、工賃不払防止措置、苦情処理などの労働条件の改善向上を目的とした役割がある。

別表 年度別内職公共職業補導所設置数

年 度	設 置 カ 所 数	
	年間新設数	年度末カ所数
昭和30年度	5	5
31	3	8
32	0	8
33	7	15
34	1	16
35	5	21
36	5	26
37	5	31
38	4	35
39	1	36
40	2	38

2 内職公共職業補導所業務概説

(1) 相談及びあつせん

内職公共職業補導所は、その基本業務として内職の相談及びあつせんを行なっている。内職の相談あつせんについては、仲介人はもとより公的あつせん施設においても仲介手数料をとっているところが多いが、補導所においては、無料あつせんを行ない、内職者の直接利益をはかるとともに、委託者と内職者を直結して中間段階を省くことを趣旨としている。

内職の相談あつせん業務は、内職希望者に対して、面接相談を行ない、その者に適当な職種を判定して、必要に応じ技術補導を実施し内職をあつせんするものである。

従来の内職あつせんは、いわゆる現物あつせんを行なっているが、補導所が内職の総合的な援助機関であることにかんがみ、第三者の立場から単に委託者と内職者を結合させるのみであつて、材料、製品、工賃等の受渡しは行なわないこととしている。

この相談あつせん業務は、その業務量からいつて補導所の業務の上で中心となる業務であり、また、最近における内職希望者の増加と補導所の広報活動によつて、補導所を訪れる相談者は年々増加している。

これに対して、補導所は東京、福島を除いては県庁所在地に1カ所設置されているのみであり、内職希望者にとつては補導所の利用が困難な場合も多いので、(5)において述べるように、巡回指導を行なうほか、現在実験的に市町村役場、公共職業安定所等に内職相談員を配置して遠隔地の希望者の相談に応じている。また、(6)において述べるように、内職グループの育成指導を行なつて、グループを単位として内職を行なうように指導して、特に遠隔地における内職者と委託者の双方の便宜をはかつている。

(2) 求人者の指導等

内職の現状は、全国的にみれば内職希望者は増加する傾向にあり、一方内職の需給関係は求人者より求職者の方が多く内職者は常に不利な立場に置かれている。このような実情を反映して内職の労働条件は切り下げられ易い状態にあり、その向上改善は極めてむずかしい。補導所においては、まず比較的よい就業条件の求人を確保する必要があり、そのためには内職提供事業所調査により、内職提供事業所を把握し、求人開拓をする等力を注いでいるが、一方補導所が求人を受けるに当たつては、求人者の内職諸条件についての相談に応じ、種々の指導を行なつている。内職委託条件を明確にして無用の紛争を避けるためには、内職者に内職手帳を所持させ、事業主には事前に工賃支払期日、支払方法等の委託条件を記入せしめるとともに材料製品の受渡し、工賃の支払いの都度手帳に記帳せしめている。また、工賃の適正化をはかるため、求人を受ける際に工賃決定基準等の指導を行ない、工賃不遅払いの防止のためにも、支払方法を明確にさせ、ある場合には工賃の確実な支払いについて誓約書をとつておく等種々の方法によつて事業主の指導を行なつている。

(3) 苦情処理

内職に関しては、内職提供業者、内職者双方において従来より種々の問題を有しながら内職者個人個人が孤立していて非常に弱い立場にあり、その解決を援助する機関がなく、泣寝入りに終る場合が多かった。そこで内職公共職業補導所においては、内職に関する様々な苦情についての相談に応じその解決に対して努力を払っている。

業者からの苦情は製品の納期・不良品に関するものが多いが、内職者の側の苦情は、工賃の不払い支払い方法、材料の遅延または不足等に関するものが多い。これらの問題を処理するにも、各補導所においては非常に大きな努力を払っており、工賃不払いのものに対してはまず、不払事実の確認、内職者の請求手続きの援助、内職提供業者に対する勧告または説得等の処置を行ない、また業者が倒産して工賃が不払いになっている場合に債権者会議に申入れて工賃分の確保に努める等、その解決について努力をしている。また、工賃不払いの予防のためには、内職者をあつせんする前に事業所の信用調査を十分に行ない注意を要する事業所に対しては一定条件のもとに内職者をあつせんし、内職者に対しても補導所との連絡を密にする等工賃不払い防止のための種々の指導を行なっている。

(4) 技術補導

内職は、本来技術を要しない非常に単純な手労働による作業であつてまたこのことが内職工賃を低廉におさえている一つの原因でもあるといわれているが、実際、内職公共職業補導所を訪れる内職希望者の多くの人が、何ら手に技術を持たず簡単な仕事を希望している。一方において特に最近における内職の求人傾向は、手ししゅう等の高度の技術を必要とする求人が増加している。そのため、補導所においては内職希望者の技術補導に力を入れており、求人のあつた職種について技術の習得が必要な場合には、内職希望者個人個人に対して又は講習会の形で技術補導を

実施している。この技術補導は、職員が担当する場合もあるし、補導所の指導により外部の講師を頼んだり業者が担当する場合がある。補導所で技術補導を行なっている職種は編物関係が多く、最近の例では、毛糸ショール編、ラフアイバック編、レース編、たこ糸編等が実施されている。その他ではビーズ刺しゅう、フランス刺しゅう等刺しゅう関係が多い。これらは内職者の技術向上に役立つとともに作業能率増進、製品の市場価値をたかめ、内職工賃適正化のため役立つている。

(5) 巡回指導

内職公共職業補導所は全国38カ所に設置されているが、都道府県庁所在地に1カ所（東京都は3カ所、福島県は2カ所）ずつあるのみで、遠隔地の人々はなかなか利用しにくい状況にある。また、内職の相談あつせんを行なうには、単に補導所における窓口指導だけではなく、内職希望者の居住地に直接出かけていつてきめの細かい指導援助を行なう必要がある。そのため、各補導所においては、計画的に市町村役場等を順次巡回して内職についての相談あつせん、技術補導、グループ指導等にあたっている。この巡回指導のために最近自動車等の機動力が設備されつつあり、今後この業務はますます強化されることとなる。

(6) 内職グループの育成

従来の内職は、内職を提供する事業所の周辺に所在する家庭において個々人が孤立して内職しているのが普通であつたが、最近においては、内職者は広い地域に散在し、特に農山漁村等においては、遠隔地から内職が導入されるという場合も多くなっている。このような事情に伴つて内職者も1人1人が孤立していたのではその責任体制においても取引関係においても種々の問題があり、地域ごとに或いは職種ごとにある程度の人数がまとまつてそのグループ単位で内職が発注されるという形をとると、内職者各人は仕事に対する自覚と責任を持ち、また内職の材料製品の運搬等その取引上に便宜な点も多く、委託者内職労働者双方にとつ

て利益となるので、補導所においてはこの内職グループの育成について指導援助を行なっている。

(7) 情報提供

内職に関する社会一般の認識と理解はまだ十分であるとはいえないし、また内職者は各家庭に孤立分散していて内職市場を知る機会に恵まれず、そのため不利益を蒙ることも多い。そこで内職公共職業補導所においては内職関係者に対しては内職だより等の出版物の配布及びラジオ、新聞等を活用して補導所の動き、巡回相談、技術補導の日時等を知らせたり、内職職種、内職条件等を掲載して補導所利用者の便宜をはかっている。

また随時内職展示会を開催したりしている。

(8) 調査

内職提供事業所、内職従事者等内職市場についての調査は、内職公共職業補導所のすべての業務の基礎となるものである。内職提供事業所の調査は、内職の種類、所在、工賃、事業所の信用度等を的確に把握し内職求職者の相談に応じる場合の資料として役立つとともに求人開拓の役割を果たすこととなる。

る。内職提供事業所及び内職従事者の調査については、本省において定められた一定の様式に従って毎年計画的に調査が行なわれており、これによつてお年々内職に関連する事業所、内職者世帯の実態が明らかになつてきつつの様さあある。内職事業所の調査は、各補導所において既に相当数調査把握され内職する。ており、特に大阪、愛知等の府県においては、めぼしい事業所はもれなくなるく調査されている。

これまた、内職従事者についての調査も、地域ごとに一定の抽出調査によりおついで順次全世帯の状況が明らかにされてきている。

に就いてこれらの調査の他に、各々の補導所において独自の調査も行なわれておに就いて、愛知県の補導所における製造品目別の生産流通系統と原価構成等のいり、実態についての調査、業種別の製造加工過程と内職関連状況の調査等内

職市場の実態を明らかにするのに大きな役割を果たしている。

(9) 内職の地域間交流

内職の希望者は広汎な地域にわたって散在しており、特に農山漁村等においては、街から遠く離れた交通の不便なところに求職者がおり、一方内職を提供する事業所は、京浜、中京、阪神の三大工業地帯を中心とした地域に集中している。

従来の内職は主として内職を提供する事業所の周辺に居住する世帯に内職が発注されていたのであるが、最近においては東京の事業所が東北へ大阪、兵庫から四国、九州へというように内職市場は広域化してきている。この内職の広域化については、補導所は大きな役割をもつものであり、内職の求人・求職を全国的に地域間交流を行なうため、当面は各補導所間の情報の交換と連絡を密にする必要がある。また、内職の広域化に伴って内職工賃の地域別格差が大きな問題となつてきており、この点についても内職の標準工賃制度を進めるために、先ず補導所において内職工賃の決定の実情を把握する調査を実施することとしており、この内職の地域交流は、今後に残された課題の一つであるといえよう。

(10) 内職労働条件の改善指導

内職については、従来より特にその労働条件の劣悪さが大きな問題とされてきているが、内職公共職業補導所においては、内職の保護・内職労働条件の改善という目的をもつて種々の指導援助業務を行なっている。

昭和34年夏、東京都内のヘップサンダル加工に従事する内職者の間に続発したベンゾール中毒事件を契機として家内労働者の保護対策について審議するため労働省に、設置された臨時家内労働調査会が昭和36年9月に行なつた中間報告において、将来における家内労働対策の受入れ体制の整備を図り併せて家内労働における具体的実際の問題点を把握するため、家内労働関係の明確化を図ることとして、(1)家内労働手帳の採用、(2)標準工賃制度の設定、(3)安全衛生等作業環境の改善等についての

行政措置を実施すべきであるとされた。

このため、補導所においても従来から内職者と事業所に内職の委託関係（内職の条件、材料製品の受渡し、工賃の支払い等）を明確にするために内職手帳を使用せしめるようにしてきたが、これを一そう普及するよう指導し、現在各補導所において独自の内職手帳を作成して内職者に持たせることとしている。その他内職工賃については全国的に共通のいくつかの職種について定期的調査を行ない、内職あつせん上の参考とし、また各補導所においては事業主及び内職者に対して、内職工賃適正化その他の条件改善のために種々の指導を行なっている。

Ⅱ 都道府県別内職公共職業補導所の現況

北海道内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和 33 年 6 月 16 日

札幌市北 3 条西 7 丁目北海道立社会福祉館内

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 8 名 相談員数美唄市 5 名

3. 業務内容

(1) 相談あつ旋

① 主要あつせん職種及びその工賃（単位当り及び時間当り）

職 種 名	単位	工 賃	時間当り工賃	備 考
和 裁	1 枚	1,000円 ～2,000円	8 0 円	高級お召、訪問着 留袖等
洋 裁	〃	400円 ～1,800円	8 0 円	スカート、スーツ類
カシミヤシヨール編	〃	750円 ～ 950円	2 5 円	

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

ラファイアバックししゅう 千葉県 1 枚 1,200円

ビーズ、ししゅう 東京都 1 枚 220円、270円

(2) 技術補導

職 種	実 施 回 数		職 種	実 施 回 数	
	39年度	40年度		39年度	40年度
和 裁	年 1 回 (1回5日)	年 1 回 (1回5日)	ラファイアバック ししゅう	年 9 回 (1回5日間)	年 5 回 (1回5日)
フランス ししゅう	年 1 回 (1回1日)	年 1 回 (1回1日)	カシミヤ シーヨール編		7月から 月 1 回 (1回3日 程度)
スリツバ ししゅう	〃 (〃)	〃 (〃)			

(3) 巡回指導

定期巡回先	指導内容	月間回数		不定期巡回先	指導内容	月間回数	
		39年度	40年度			39年度	40年度
小樽市	相談あつ旋	4	4月4 5月以降2	小樽市	技術指導	年8回	年2回
旭川市	〃	1	1	美唄市	内職相談 技術補導	年7回	年4回
函館市	〃	1	1	千才市	内職相談	年1回	
				札幌市	内職相談 技術補導	年5回	月平均 1回
				福島町吉岡	〃 〃		年4回

(4) 情報提供

提 供 先	曜 日	提 供 先	曜 日
北海道新聞	毎水曜日	朝日新聞	毎水土曜日
北海タイムス社	〃水土〃	読売新聞	〃
毎日新聞	〃	北海道放送ラジオ	毎火曜日 午前、午後各1回

(5) 調査

調 査 名 称	時 期
謄写筆耕求人開拓調査	5月
内職あつ旋後の実態調査	7月
求人開拓のための事業所調査	9月、10月
内職従事者調査	11月、12月、1月
郷土民芸品関係事業所の求人開拓調査	3月

青森県内職公共職業補導所

1. 設置年月日および位置

昭和37年4月1日

青森市横山町156番地（県立体育館向角）

2. 職員数および配置場所別内職相談員数

正規職員数 5名

内職相談員数 3名（弘前市1、八戸市1、むつ市1）

3. 業務内容

(1) 相談あつせん

① 主要あつせん職種およびその工賃

職 種	単位	単位当り	1時間当り	備 考
カシミヤシヨール編	1枚	1,000円	40円	
ミ シ ン 縫 製			平均100%	カバー類シーツ類その他
軍 手 か が り	1打	15円	30%	

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

職 種	府県名	工 賃	備 考
シ ョ ー ル 編	大阪市	1枚 1,000円以上	
ラファイアバック編	千葉県	1枚 450円%	
花火玉皮づくり	秋田県	1ヶ 6円%	材料と送料負担

(2) 技術補導

職種	月別 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
シヨール編	39	—	—	—	—	1	4	4	4	3	—	2	3	21
	40	1	5	7	6	5	6	5	1	—	—	—	—	36
ラファイア バック編	39	—	1	3	1	1	2	2	1	1	1	—	2	15
	40	—	1	1	—	—	1	—	1	—	—	—	—	4
花火玉皮 つくり	39	1	2	4	2	—	—	—	1	1	—	1	—	12
	40	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
ビーズ 刺しゅう	39	—	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
	40	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
こぎん刺し	39	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	40	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	39	1	6	10	3	2	6	6	6	5	1	3	5	54
	40	1	6	8	6	6	7	5	2	—	—	—	—	41

(3) 巡回指導

巡回先	月別 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
青森市地区	39	1	1	5	4	—	5	—	4	4	4	8	6	42
	40	12	7	4	—	4	1	10	18	—	—	—	—	56
弘前市地区	39	1	2	3	5	4	—	1	—	1	—	1	1	19
	40	1	3	1	1	1	—	1	—	—	—	—	—	8
八戸市地区	39	3	3	1	1	3	—	3	2	2	—	2	6	26
	40	3	3	1	2	1	1	—	—	—	—	—	—	11
むつ地区	39	1	1	1	—	—	—	2	—	1	—	2	2	10
	40	1	2	2	2	1	1	—	—	—	—	—	—	9
十和田市地区	39	—	—	—	—	2	2	—	—	2	—	1	—	7
	40	—	3	2	2	4	1	1	1	—	—	—	—	14
五所川原市 地区	39	1	—	—	—	1	—	—	—	1	—	1	3	7
	40	—	2	—	1	2	1	1	1	—	—	—	—	8
黒石市地区	39	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	40	—	1	—	—	—	3	—	1	—	—	—	—	5
そ の 他	39													
	40													
計	39	7	7	10	10	11	7	6	6	11	4	15	18	112
	40	17	21	10	8	13	8	13	21	—	—	—	—	111

註 ① 定期は40年度の五所川原、十和田両地区のみ

② 指導内容は技術補導が主である。

(4) 情報提供(定期)

十和田市政だより【とわだ】 毎月1日 15日

五所川原広報 〆5日 15日 25日

むつ市政だより 〆5日 15日 25日及び速報

(5) 調査(39年度中)

内職に関する世帯調査 39年1月

岩手県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和35年4月1日

岩手県盛岡市内丸1の60

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数8名

内職相談員数 12名

岩手町 釜石市 遠野市 宮古市 花巻市 北上市 水沢市 一ノ関市

千厩町 大船渡市 久慈市 福岡町

3. 業務内容

(1) 相談あつせん

主要あつせん職種及びその工賃

職 種	工賃単価	1時間当り工賃		都府県名
		初心者	熟練者	
ラファイア バック編	430～530	10円	50円	千葉
毛糸 ショール編	1,000～1,700	13	35	大阪
和裁仕立	350～2,000	20	100	県内
丹前仕立	220～500	20円20銭	28円	〆
丹前下〆	120～200	23円52銭	28円41銭	〆

布 団 仕 立	20円～ 250円	45円	125円	県 内
紙 製 品 加 工	2銭5厘 ～3円	10円60銭	36円	〃
電 気 部 品 加 工	70銭～ 120円	20円	30円	〃
羽 加 工 (綿 小 鳥)	1円50銭 ～35円	10円	50円	東 京

(2) 技術補導

39年度の主たるものは、ラファイア・バック編、毛糸ショール編、レース手袋編、紡毛つむぎ羽加工で月別にみると次の様になる

月別 年度別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
39年	33	27	32	35	24	20	19	26	46	36	43	52
40年	42	44	34	43	38	53	37	46				

月別巡回指導

		4		5		6		7		8		9		10	
		定	不	定	不	定	不	定	不	定	不	定	不	定	不
39	市	4	24	7	18	5	20	5	20	5	5	7	18	5	17
	町村		20	1	20	2	19	0	17	0	17	1	25	1	9
40	市		18		18		8		21		16		21		30
	町村		23		13		28		23		22		37		23

		11		12		1		2		3	
		定	不	定	不	定	不	定	不	定	不
39	市	5	12	3	7	4	16	3	7	0	26
	町村	1	14	1	33	2	27	1	19	0	26
40	市		22								
	町村		24								

(4) 情報提供

内職だより

盛岡市広報毎月、1日 15日 "内職のおしらせ"欄

新聞、ラジオ、テレビ等は随時

(5) 調査

内職従事世帯調査(釜石市、花巻市の二市全域対象として無作為9%を抽出して、3,079件)

現在内職従事世帯調査(水沢市、宮古市で実施中である。)

宮城県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和36年11月1日

仙台市外記丁25、宮城県庁東分庁舎1階

2. 職員数 7名

3. 業務内容

(1) 相談あつ旋

① 主要あつ旋職種及び工賃

職 種	項 目	工 賃	
		単 位 当 り	時 間 当 り
ブ ラ ジ ャ ー 縫 製	打	23~ 150円	30~40円
カ ー デ ガ ン 仕 上 げ	枚	70~ 90円	30円
アイスクリーム紙コップはり	ケ	7銭	25円
ジュース紙コップはり	ケ	11~2銭	25円
念 珠 房 編	対	14~16円	40~50円
シ ョ ー ル 手 編	枚	1,100~1,500円	25円
ビ ー ズ 刺 し ゆ う	枚	300~ 600円	25円
メ リ ャ ス 手 袋 か が り	打	60~ 120円	30円
造 花	打	18~ 48円	30円
提 札 の 糸 通 し	枚	5銭	20円

② 他府県から導入している職種

県名	項目	職 種	工 賃
福 島 県		カーデガン仕上げ	枚 70～90円
大 阪 府		シ ョ ー ル 手 編	枚 1,100～1,500円
東 京 都		羽毛加工 ストリップ (ススキ)	本 30銭
千 葉 県		ラフアイヤーバック編	ケ 380～500円
福 島 県		メリヤス手袋かがり	打 60～120円
栃 木 県		カーデガン刺しゅう	枚 70円
東 京 都		大 島 紬 機 織	疋 2,700円
東 京 都		模 鳥 作 り	羽 1円50銭～4円
埼 玉 県		提 札 糸 通 し	枚 5銭
東 京 都		造 花	打 18～48円

(2) 技術指導 (昭和39年度)

職種	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
シ ョ ー ル 手 編		1	8	8	9	7	10	18	7	6		3	6	83
念 珠 房 編		4	6	8	5	4	4	3		2				36
アイスクリーム紙コップはり		1		1										2
ビーズ刺しゅう				3	3	2	4				1	2	3	18
人形部分作り				1		1								2
トップコーン袋さし				1										1
フジテープ編				1										1
念珠房仕上げ					1									1
鳥 毛 加 工						3								3
ジュース紙コップはり						1								1
紙 袋 は り						1								1
コンデンサー組立							3							3
ラフアイヤーバック編										7	6	2		15
模 鳥 作 り										1	2	8	1	12
カーデガン仕上げ												4	1	5
レース手提袋編													1	1
計		6	14	23	18	19	21	21	7	16	9	19	12	185

(2) 技術補導 (昭和40年度)

職 種 \ 月 別	4	5	6	7	8	9	11	12	計
カーデガン仕上	2	4		2					8
アイスクリーム紙コップ	5								5
ジュース紙コップ	3								3
ビーズ刺しゅう	3		5	6	1	6	4	6	31
シヨール手編	1	9	5	5	4	23	25	23	95
鳥毛(ススキ)	1			2					3
レース手提編	1		1						2
ラフアイヤーバック編		3				2			5
メリヤス手袋かがり			3	1	2				6
模鳥作り(ビーバース)				2					2
ブラジャー縫製				3		2			5
動物縫ぐるみ				2					2
電通平板組立					1				1
カーデガン刺しゅう					1	1		1	3
人形部分作り						1		1	2
婦人用毛糸襟あみ							1		1
提札糸通し								4	4
計	16	16	14	23	9	35	30	35	178

(3) 巡回指導(1) 昭和39年度

巡回先 項目	所在地												その他の市												町												村	計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
定期	新規																																					80 (601)
不定期	追																																					
不定期	追	9			18	11			6	6		4		2	5		2	4				1	1	1	3	7	3	1	1	1	4	2	2	3	4	8	109	
		15			35	30	1		14	20		2	9		11	69		34	36			14	9	12	28	80	1	5	7	66	5	33	87	52	182	(960)		
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					
不定期	追																																					

上段は回数下段は相談人員を示す。

(3) 巡回指導(2) 昭和40年度

巡回先 項目	所 在 地												そ の 他 の 市												町												村	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
定 期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

(4) 情報提供 (随時)

	項目	
	提供先	掲 載 欄
新 聞	河 北 新 報	内職案内欄又はおしらせ
	産 経 新 聞	くらしのコーナー
	読 売 新 聞	家 庭 欄
	朝 日 新 聞	家 庭 欄
	毎 日 新 聞	家 庭 欄
	共 同 通 信	家 庭 欄
	時 事 通 信	くらしの欄
	日 本 経 済	家 庭 欄
	民 友 新 聞	内 職 案 内

(5) 調 査 (昭和39年度実施)

名 称		実 施 時
発 注 事 業 所 調 査		各 月 随 時 実 施
内職世帯調査	内 職 者 調 査	7、8、9、10、11、12、2月各月実施
	内職従事者実態調査	40年3月中実施
内 職 グ ル ー プ 調 査		4、5、6、7、10、11、1、2、3月に実施
その他調査(工賃実情調査)		4、5、8、11月に実施

秋田県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和36年12月1日

秋田市檜山虎の口新町4

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員 7名

相談員数

大館市	1人	昭和40年4月1日配置
能代市	1人	〃
横手市	1人	〃

3. 業務内容

(i) 相談あつせん (昭和40年度)

① 主要あつせん職種及びその工賃

(単位当り及び時間当り)

職 種	工 賃 単 価		1時間当り平均工賃 円
	単 位	円	
たこ糸編	1枚	75~130	10 - 20
ビーズ刺しゅう	1枚	300~1,500	20 - 70
造花	1ヶ	1.7	10 - 15
ラファイアバック編	1ヶ	400	10 - 30
シータイン刺しゅう	1枚	50	10 - 20
鹿の子しぼり	1枚	500~7,500	10 - 100

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃
(昭和40年度)

発注県名	職 種	工賃(年間)	備 考
名古屋市	鹿の子しぼり	2,400,000	2 地区
神戸市	たこ糸編	1,680,000	5 ヶ
千葉県	ビーズ刺しゅう	1,800,000	5 ヶ
〃	ラファイアバック編	108,000	5 ヶ
東京都	造 花	3,600,000	3 ヶ
神戸市	シークイン刺しゅう	120,000	2 ヶ
東京都	ビーズ刺しゅう	3,000,000	5 ヶ

(2) 技術補導 (昭和39年度・40年度)

39 年度	ビーズ 刺しゅう	しぼり	しめざ	たこ 糸編	ラファイ ア編	造花	40 年度	ビーズ 刺しゅう	しぼり	しめざ	たこ 糸編	ラファイ ア編	造花	シーク イン刺 しゅう
4	2		2					2	1	1	1	2		
5	1	1	5						1	1	2	1	2	
6	2	1		1	1			1	1		3			
7	2	2	2	1	1	3		1			2	2	1	
8	3											1	2	2
9	1		1	1	1	2		1					2	3
10									1		1		1	
11		1	1	1	1	1					2		2	2
12	2													
1		1												
2														
3														

(3) 巡回指導 (昭和39年度・40年度)

定期巡回指導							
昭和39年度				昭和40年度			
月	回数	巡回先	指導内容	月	回数	巡回先	指導内容
4	7	大曲、湯沢 大館、本庄 横手、能代	巡回相談	4	4	本庄、大曲 湯沢	巡回相談
5	7		〃	5			
6	7	〃	〃	6	4	〃	〃
7	7	〃	〃	7			
8	7	〃	〃	8	4	〃	〃
9	7	〃	〃	9			
10	7	〃	〃	10	4	〃	〃
11	7	〃	〃	11			
12	7	〃	〃	12			
1	7	〃	〃	1			
2	7	〃	〃	2			
3	7	〃	〃	3			

不 定 期 巡 回 指 導

昭 和 3 9 年 度				昭 和 4 0 年 度		
月	回数	巡 回 先	指 導 内 容	回数	巡 回 先	指 導 内 容
4	2	十文字町、 横手市	ビーズ刺しゅう 講	4	能代市、角館市 大森町、大館市	ビーズ刺しゅう、 ラファイア編講
5	2	仁賀保町、 大曲市	しぼり、ビーズ刺 しゅう講	2	仙北村、大館市	造花、たこ糸編
6	1	横手市	ビーズ刺しゅう講	3	大曲市、横手市 雄物川町	ラファイア編
7	1	角館町	〃	4	湯沢市、本荘市	〃
8	2	横手市、 大曲市	〃	2	湯沢市	シークイン刺しゅう
9	1	大館市	たこ糸編講	4	能代市、湯沢市	〃 造花
10	2	仁賀保町	しぼり	1	五城目町	たこ糸編講
11	1	〃	〃	2	大森町	ラファイア編
12	1	横手市	ビーズ刺しゅう講			
1						
2	1	大館市	たこ糸編講			
3						

講 ※講習会

(4) 情報提供（定期的なものに限る）昭和40年度

主要新聞、テレビ、ラジオ、各掲載欄及び掲載時間

曜日、時間等

5月7月9月11月 内職あきた 4回 全市町村婦人団体

公民館その他

(5) 調査（昭和39年度）

（昭和39年度中に実施した調査の名称及び実施時期）

調査の名称	実施時期	備考
内職求人調査（事業所）	7月	大館市、能代市
〃	8月	大曲市、湯沢市 横手市、本荘市
〃	9月	秋田市、男鹿市

福島県福島内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和35年11月11日

福島県福島市中町6の31

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 5名

配置場所別内職相談員数

配置場所	内職相談員数
福島市	2名
会津若松市	2名
郡山市	3名
白河市	1名
須賀川市	1名
二本松市	1名
相馬市	1名
原町市	1名
喜多方市	1名
計 9市	計 13名

各市の職業安定所内に勤務

但し郡山市の1名は同市湖南支所勤務

3. 業務内容

(1) 相談・あつ旋

① 主要あつせん職種及びその工賃

職 種	工 賃		摘 要
	単 位	時間当り	
セーターかがり	1枚 3円～70円	40円	
セーター刺しゅう	1枚 50円～450円	45円	
バトミントンガット張り	1本 5円	30円	
セーター衿鉤針編	1枚 35円～250円	45円	
布 製 造 花	1本 3円～18円	20円	
トランス部品組立	1個 65銭	40円	
手袋かがり	1ダース 40円～120円	20円	
人形服縫製	1ダース 2円～12円	25円	
人形服まとめ	1ダース 2円～5円	25円	
セーター手編	1枚 350円～1,000円	40円	
ビーズ刺しゅう	1枚 150円～800円	30円	
手袋刺しゅう	1デカ 90円～250円	25円	
ブラジャー縫製	1ダース 6円～12円	25円	

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

職 種	県 名	工 賃	
		単 位	時間当り
セーター刺しゅう	栃 木	1枚 70円～300円	40円
ビーズ刺しゅう	千 葉	1枚 150円～900円	30円
布 製 造 花	茨 城	1組 5円～30円	20円
毛・手袋刺しゅう	東 京	1デカ 70円～150円	25円

(2) 技術補導 (主要対象職種及びその月間実施回数)

職 種	年 度		3 9 年 度												4 0 年 度												計
	月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
人形服縫製			1	1						1							1							4			
非金属バリとり			1																					1			
セーター刺しゅう			1	1	1	1	4	2	1	1				1	1				3	1	1			19			
セーターかがり			1	2	2	1	3	1	1	2					1	4	6	1	1		1	1		28			
セーターネーム付			1	1																				2			
セーターふさ付			1																					1			
毛糸ぼたん作			1	2		1																		4			
パンツ（毛糸） かがり			1						1															2			
ビーズ刺しゅう			1		1	1	2							1					1		1			8			
人形服まとめ			1											1			1							3			
手袋かがり				2	3						1	1	3		1				1	1				13			
バトミントン ガット張				1						1			1		1	1					3			8			
布製造花			1			2	1	4			1	2	2		1	2	3			1				20			
人形タビ作り					1	1			1															3			
剣道衣さし					1																			1			
靴下かがり					1	1																		2			
手袋あみ					1		1	2											1					5			
捲線						1														1				2			
雨台羽テープ付						1		1																2			
洋裁まとめ						1							1						1					3			
セーター縄あみ							1						1											2			

年 度 月 別 職 種	3 9 年 度												4 0 度												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
セーターレースあみ					2	1											1		1			5			
和 服 仕 立						2	1															3			
コ イ ル 納 め						1		1														2			
人形セーターかがり							2	1	1													4			
セーター鉤針あみ							2	1		2		1	1	2					1			10			
バリコン組立							1		2													3			
セーターフアスナー付									1													1			
手袋ししゅう									1										2	1		4			
ネ ッ ト あ み										1												1			
手提レースあみ										1												1			
ア ッ プ リ ケ												1										1			
ポリームスイッチ 部品組立												1										1			
装 身 具 加 工															2							2			
シ ャ ッ 縫 製																	1					1			
人 形 の り 張																	1	1				2			
トランス部品組立																		3	1			4			
バトミントン クリップ巻																		1				1			
セラミックコンデンサ 部品の銀塗り																			1			1			
合 計	10	11	11	11	14	14	10	8	7	7	6	7	6	9	13	1	10	10	8	6		179			

(3) 巡回指導

定期不定期別巡回先指導内容及びその月間回数

年度 月別 内 容	3 9 年 度												4 0 年 度											計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
技 術 補 導	11	8	13	12	14	14	10	8	7	7	6	5	13	9	13	1	10	10	8	6	185			
グループ 育成指導	5				1	2	1	3	1	2	4	2	5	5	4	3		5	4	5	52			
相談・あつ施	4		5	1	2		3					8	1					19	8	1	52			
内職説明会	2			3		2	1	1	5		2									1	17			
計	22	8	18	16	17	18	15	12	13	9	12	15	19	14	17	4	10	34	20	13	306			

(4) 情報提供

イ 39年6月～40年1月

毎土曜日午後2時から5時までの間2～3分

ラジオ福島 県内の内職求人案内

ロ 内職だより 各期1回

(5) 調査

内職従事者調査

調査件数 1,303件

実施期間 39年8月8日～17日

内職工賃相場表確立のための資料調査

調査件数 事業所 11

実施期間 39年4月3日～19日

福島県平内職安公共職業補導所

1. 設立年月日及び位置

昭和38年3月1日

福島県平市堂の前22番地

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 4 名

内 職 相 談 員			
平	勿 米	富 岡	計
2	1	1	4 名

3. 事業内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及其の工賃（最近補導所で取扱つたもの）

職 種	工 賃			職 種	工 賃		
	単 位	単 価	時間当り		単 位	単 価	時間当り
毛すずらん	1 把	2円76銭	30円	造 花	1 把	4 円	20円
ビーズ 刺しゅう	1 個	40円 ～800円	30円	セーター手編	1 枚	130円 ～480円	50円
毛布カバー 縫 製	1 枚	13円	32円	硬貨袋縫製	1 枚	35銭	29円
手袋かがり	1 打	50円 ～100円	20円	人形造り	1 個	3円 ～5円50銭	25円
セーター 機械編	1 カセ	40円 ～45円	40円	鎖及装身具	1 本	15銭 ～20銭	28円
羽織組紐編	1 掛	40円 ～50円	50円				

② 他府県から導入している職種、発注県名及其の工賃

職 種	発注県名	工 賃			備 考
		単 位	単 価	時間当り	
毛すずらん	東 京 都	1 把	2円76銭	30円	3本1組
毛布カバー縫製	東 京 都	1 枚	13円 ～15円	30円	
羽織組紐編	埼 玉 県	1 掛	40円 ～50円	50円	
造 花	茨 城 県	1 把	4 円	20円	

(2) 技術補導（主要対象職種及びその月間実施回数）

年度 月別 職 種	3 9 年 度												4 0 年 度												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
手 袋 か が り	1	1	5					2			1		2	5	2	1	2		1			23			
レース編（手提袋）	1		1		1	1	2	1	1		1			1	1			1				12			
羽 織 組 紐 編		1	1						1		1	1		1						1		7			
玩具(含人形)造り	1	7	2	1	3									1								15			
リ ボ ン 造 り		2	1																			3			
ブラインド テープ縫製			1			1									1							3			
セーター刺しゅう					4	5											1					10			
手袋ししゅう					1	1																2			
布 製 造 花					2											1		1				4			
鎖つなぎ（装身具）									1			1		1	1			1				5			
ビーズ刺しゅう												2										2			
毛すずらん																				1	1	1			
計	3	11	11	1	11	8	2	3	3		3	4	2	9	5	2	3	3	1	1	1	87			

(3) 巡回指導（定期不定期別巡回先、指導内容及び月間回数）

① 定期巡回指導（巡回先 磐城市のみ）

年度 月別 職 種	3 9 年 度												4 0 年 度											計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
相 談 定期巡回あつせん 苦情処理	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	4	5	4	5	4	4	4	58			

② 不定期巡回指導（巡回先 各内職グループ）

年度 月別 内 容	3 9 年 度												4 0 年 度											計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
内職グループ育成 指導（追指導）	2	4	3	2	1	3	3	0	7	15	4	2	9	9	11	4	7	10	9	3				108
技 術 補 導 （新規指導）	3	11	11	1	11	8	2	3	3	—	3	4	2	9	5	2	3	3	1	1				86
計	5	15	14	3	12	11	5	3	10	15	7	6	11	18	16	6	10	13	10	4				194

(4) 情報提供（定期的なもの）

求人週報 ラジオ福島へ毎週土曜日

(5) 調 査 （昭和39年度中に実施）

調 査 の 名 称	調 査 の 時 期
内職従事者世帯調査	昭和39年8月
内職グループ就業状況調査	昭和40年2月
内職工賃調査	{ 昭和39年4月 昭和40年1月

茨城県内職公共職業補導所

1. 設置年月日、位置

昭和33年3月31日

水戸市北三の丸119番地

2. 職員数 8名

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

職 種	単 位	単 価	時間当り 単 価	備 考
ビーズ刺しゅう	枚	580円～1,500円	40円	
ブラウス刺しゅう	枚	120円～ 300円	33円	
セーター刺しゅう	枚	130円～ 300円	40円	
靴下刺しゅう	ダース	400円～ 500円	40円	
和 裁	枚	90円～ 340円	28円	
ボーズ八形	ヶ	10円～ 15円	40円	
雑誌附録組合せ	組	70銭～1円50銭	30円	
エンゼ ル	組	1円20銭	20円	
ハンカチーフ縁かがり	打	49円～ 61円	30円	
ブラウス袖部品縫製	着	6円～ 15円	50円	
座布団カバー縫製	10枚	65円	40円	
造 花	グロス	60円～ 150円	20円	
毛皮類加工	本	5円	40円	
クリスマス用品加工	セット	10円	40円	
洋傘まとめ	枚	6円50銭～12円	32円	
編 物	枚	250円～ 500円	60円	
自動車背あて	枚	70円～ 140円	35円	
米・麦用紙袋加工	100ヶ	200円	40円	
トランヂスター部品巻	10ヶ	10円	30円	

② 他府県から導入している職種

県 名	職 種	工 賃
東 京 都	雑 誌 付 録 組 合 せ	1組 70銭~150銭
"	和 裁	1枚 90円~340円
"	人 形 つ く り	1ヶ 10円~ 15円
"	造 花	1グロース 60円~150円
"	刺 し ゆ う	1枚 120円~300円
"	モ ー ル 製 品	1組 1円20銭
"	レ ー ス 編 物	1枚 90円~140円
"	毛 糸 編 物	1枚 250円~500円
横 浜 市	ネツカチーフ縁かがり	1枚 7円
"	ハンカチーフ縁かがり	1打 49円~132円
千 葉 県	ビ ー ズ 刺 し ゆ う	1枚 580円~1,500円
"	靴 下 刺 し ゆ う	1打 400円~500円

(2) 技術補導

昭和39年度対象職種

- | | |
|-------------|--------------|
| ① レース手提編 | ② ボーズ人形 |
| ③ 布製造花 | ④ 縫ぐるみ人形 |
| ⑤ トランヂスター部品 | ⑥ 時計バンド組立 |
| ⑦ ビーズ刺しゅう | ⑧ バックレスト編 |
| ⑨ クリスマス用品 | ⑩ レース機械編セーター |
| ⑪ ブラウス刺しゅう | |

月 別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施回数	2	5	3	9	2	2			1	1	3	8	35

昭和40年度対象職種

- | | |
|--------------|------------|
| ① レース手提編 | ② ブラウス部分縫 |
| ③ ブラウス刺しゅう | ④ クリスマス用品 |
| ⑤ バックレスト編 | ⑥ 紙袋はり |
| ⑦ ボーズ人形 | ⑧ 座布団カバー縫製 |
| ⑨ 足温器縫製 | ⑩ あんかカバー縫製 |
| ⑪ クリツプカバー編 | ⑫ 日本人形着物縫 |
| ⑬ カーデীগン刺しゅう | ⑭ ライター組立 |
| ⑮ バタフライ | ⑯ 布製造花 |

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施回数	6	5	10	4	6	8	1	1					41

(3) 巡回指導

○ 定期巡回

昭和39年度 土浦市、下館市
毎月各1回 計24回

昭和40年度 (4月～11月)
土浦市、下館市、高萩市、水海道市、古河市
毎月各1回 計40回

巡回補導

	新規指導				追指導				合計			
	所在地	その他の市	町村	計	所在地	その他の市	町村	計	所在地	その他の市	町村	計
4	0	5	0	5	1	7	3	11	1	12	3	16
5	2	3	2	7	1	7	3	11	3	10	5	18
6	3	4	0	7	0	4	1	5	3	8	1	12
7	2	6	0	8	6	3	1	10	8	9	1	18
8	1	1	0	2	3	4	1	8	4	5	1	10
9	0	3	1	4	3	3	1	7	3	6	2	11
10	0	3	0	3	1	19	8	28	1	22	8	31
11	0	4	0	4	1	10	0	11	1	14	0	15
12	2	0	2	4	2	5	4	11	4	5	6	15
1	0	2	4	6	0	0	5	5	0	2	9	11
2	0	3	2	5	1	5	3	9	1	8	5	14
3	1	5	5	11	4	3	8	15	5	8	13	26
計	11	39	16	66	23	70	38	131	34	109	54	197
平均									2.8	9.0	4.5	16.3

昭和39年度実施回数

	新 規 指 導				進 追 導				管 計						
	所在地	その他の市	町	村	計	所在地	その他の市	町	村	計	所在地	その他の市	町	村	計
4	1	8	4	4	13	6	12		4	22	7	20		8	35
5	0	8	3	3	11	3	11		12	26	3	19		15	37
6	0	6	0	0	6	4	38		9	51	4	44		9	57
7	0	9	0	0	9	3	20		3	26	3	29		3	35
8	1	13	0	0	14	0	29		6	35	1	42		6	49
9	3	8	3	3	14	10	14		7	31	13	22		10	45
10	0	5	0	0	5	18	14		16	48	18	19		16	53
11	1	5	0	0	6	7	12		5	24	8	17		5	30
12															
1															
2															
3															
計	6	62	10	10	78	51	150		62	263	57	212		72	341
平均											7.1	26.5		9	42.6

昭和40年度（4月～11月）

昭和40年度（4月～11月）

(4) 情報提供

種 別	掲 載 欄	掲 載 日 時
ラヂオ放送	内職コーナー	毎日（5分間） 午前9時18分から23分まで
新 聞	豆 放 送 地方短信 町から村から スピーカー 町村だより	定期出張相談日 2日前
内職だより		月 1回

(5) 調 査

昭和39年度

名 称	実 施 時 期
内職従業者調査	昭和39年11月 ～ 40年1月
内職提供事業所調査	昭和40年 1月
内職工賃相場表 確立のための工賃調査	昭和39年 1月 " 40年 4月
内職グループの 内職従事状況調査	昭和39年11月 " 40年 3月

栃木県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和36年4月1日

宇都宮市今泉町947

2. 職員数 7名

3. 業 務 内 容

(1) 相 談 ・ あ つ せん

① 主 要 あ つ せん 職 種

主要職種	洋 裁		和 裁		下着身廻品		刺 し ゆ う		その他の機 織二次製品	
	スラックス縫製		訪問着縫製		割烹着縫製		下着刺しゅう		洋ふとん皮 縫 製	
工 賃	単位当	時間当	単位当	時間当	単位当	時間当	単位当	時間当	単位当	時間当
	1本 80円		1着 1,500円		1枚 45円		1枚 7円	1枚 43円	1枚 45円	33円

紙・紙製品 玩具遊戯品 造 花

煉炭袋貼り 布 玩具縫製 こと押し

単位当 時間当 単位当 時間当 単位当 時間当

1枚 1枚 1,000枚
30銭 25円 3円 36円 7円 25円

② 他府県から導入している職種、発注品名及其工賃

	発 注 品 名	時間当工賃
1.	ホームソックス刺しゅう	埼玉県 35円
2.	雑誌フロク組立	東京都 30円
3.	玩具モーター組立	群馬県 40円

(2) 技術補導

① 昭和39年度

実施月 主要対象職種	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ブラウス 刺しゅう	1			1							1		3
造花	1	1			1			2					5
ビーズ刺しゅう	1												1
ホームソックス 刺しゅう	1	2	2	1	1	1	1				1	3	13
雑誌附録組立						1	1						2
袋はり								1				1	2
レース刺しゅう 補修										1	1		2
計	4	3	2	2	2	2	2	3		1	3	4	28

② 昭和40年度(4月～10月)

実施月 主要対象職種	4	5	6	7	8	9	10		計
ホームソックス まつり	7								7
" 刺しゅう		2	3						5
" かがり			8				1		9
ブラウス 刺しゅう			1						1
輸出玩具 セット作り					1	2	3		6
計	7	2	12		1	2	4		28

(3) 巡回指導 (3 9 . 4 0 年 度)

① 定 期

	巡 回 先	指 導 内 容	月 間 回 数	備 考
39 年 度	足利公共職業安定所窓口	相談・斡旋	1 回	
	佐野 //	//	1 回	
	真岡 //	//	隔 月	
	矢板 //	//	隔 月	
40 年 度	鹿沼職安今市出張所窓口	//	隔 月	
	足利公共職業安定所窓口	//	1 回	
	佐野 //	//	1 回	
	栃木 //	//	1 回	4 0 年 8 月 から
	真岡 //	//	隔 月	
	矢板 //	//	隔 月	
	小山 //	//	隔 月	4 0 年 6 月 から
	鹿沼職安今市出張所窓口	//	隔 月	

② 不定期 昭和 3 9 年 度

巡回先	4 月		5 月		6 月		7 月		計
	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	
石 橋 町	2	追	4	技術補導 1 追 3	4	追			10
小 山 市	9	技術補導 1 新 5 追 3	3	技術補導 1 追 2	1	新	3	技術補導 1 追 2	16
宇都宮市	2	技術補導	1	追	3	技術補導 2 新 1	1	技術補導	7
国分寺町	1	技術補導			1	追			2
芳 賀 町	1	追	1	追	1	追			3
矢 板 市			3	新 2 追 1					3
鹿 沼 市			1	新					1
葛 生 町			1	追					1
氏 家 町			1	技術補導					1
高根沢町							2	追	2
計	15		15		10		6		46

巡回先	8 月		9 月		10 月		11 月		計
	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	
宇都宮市	5	技術補導1 新 2	5	技術補導1 追 4	6	新 4 追 2	5	技術補導1 追 4	19
小山市	4	技術補導1 新 2 追 1	9	技術補導1 追 9	4	技術補導1 新 2 追 1	6	技術補導1 追 5	23
国分寺町	1	追	1	追			1	追	3
石橋町	1	追	1	追	2	追	2	追	6
芳賀町			1	追	1	追			2
栃木市			1	新	2	技術補導1 追 2	2	新 1 追 1	5
高根沢市			1	追					1
王生町					1	追			1
氏家町							2	技術補導1 新 1	2
計	9		19		16		18		62

巡回先	12 月		1 月		2 月		3 月		計
	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	
石橋町	3	追	2	追	2	追			7
芳賀町	1	追	1	追			1	追	3
上河内村	1	新							1
河内村	1	新	3	技術指導1 追 2			1	新	2
宇都宮市	1	追	1	追	3	追	3	新 2 追 1	10
今市市	2	新 1 追 1					1	新	4
佐野市	1	新	1	追					1
氏家町			2	追			1	技術補導	2
小山市			1	追	2	技術補導1 新 1	1	新	5

巡回先	1 2 月		1 月		2 月		3 月		計
	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	
栃木市			1	追					1
益子町					1	技術補導			1
矢板市					1	技術補導	2	技術補導 1 追 1	3
黒磯町					1	新	1 3	技術補導 1 追 1 2	1 4
塩谷町							2	技術補導 1 追 1	2
高根沢町							1	新 1	1
国分寺町							1	新 1	1
足利市							1	追 1	1
計	1 0		1 1		1 0		2 8		5 9
合 計	3 4		4 5		3 6		5 2		1 6 7

巡回先	4 月		5 月		6 月		7 月		計
	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	
石橋町	2	追	2	追	1	新			5
宇都宮市	1 3	技術補導 6 新 5 追 2	1 3	新 1 2 追 1	1 9	技術補導 10 新 4 追 5			4 5
小山市	6	技術補導 1 新 4 追 1			3	新 2 追 1	4	新	1 3
国分寺町	1	追							1
河内村	2	新	1	追					3
高根沢町			1	追			1	追	2
矢板市			5	技術補導 1 新 3 追 1	3	技術補導 1 新 1 追 1	1	新	9
黒磯町			1 3	追	4	追			1 7
益子町			1	追					1

巡回先	4 月		5 月		6 月		7 月		計
	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	
西那須野町			1	技術指導	1	追	1	追	2
塩谷町			2	追					3
栃木市			1	新					1
大平町					2	技術補導 新 1			2
西方町					1	新			1
日光市							1	新	1
今市市							1	新	1
計	24		40		34		9		107

巡回先	8 月		9 月		10 月		計
	回数	指導内容	回数	指導内容	回数	指導内容	
黒磯町	3	追	3	追			6
芳賀町	1	追					1
矢板市	1	追					1
宇都宮市	5	技術補導 新 1 追 2 1	10	技術補導 新 8 追 1 1	6	技術補導 新 2 追 2 1	21
小山市	1	新	2	新 追 1 1	4	技術補導 新 1 追 2 1	7
石橋市	2	追	1	追	3	追	6
日光市			2	技術補導 新 1			2
塩谷町			2	追			2
今市市					2	技術補導 新 1	2
計	13		20		15		48
合 計	37		60		49	9	

(注) 指導内容欄、技術補導は講習会のかたちで技術補導を行つたもの、新はグループの育成、あつ旋前の相談、連絡、指導など新規指導を、追はあつ旋後の指導、苦情関係、人員把握などの追指導のことである。

(4) 情報提供(定期的なもの)

新聞ラジオ名	掲 載 欄	掲載曜日	放 送 時 間
読 売 新 聞	内職案内	毎週火曜日	
毎 日 "	"	"	
下 野 "	内職ガイド	毎週水曜日	
東 京 "	内職案内	"	
産 経 "	"	毎週随時	
栃 木 "	内職求人案内	全上	
ラ ジ オ 栃 木	県庁ダイアリー		月1回 午前7:10~7:20
全 上	県民の窓		月1回 午後6:05~6:20

(5) 調 査 (3 9 年 度)

調 査 の 名 称	実 施 時 期
1 内職工賃相場表確立のための資料調査	4 月
2 全 上	10 月
3 内職従事者調査	7 ~ 8 月
4 内職提供事業所調査	39年5月 ~ 40年3月

群馬県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和37年6月1日

前橋市栄町1番地（勢多会館内）

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 7名

3. 業務内容

(1) 相談・あつ旋

① 主要あつ施職種及び工賃（単位当たり及び時間当たり）

職 種	単 価		時間当り工賃
	単 位	単 価	
セーターのヤスミかがり	枚	40円～50円	70円
セーター衿、前立編	〃	100円～180円	60〃
ジレー縄しばり	打	80円	60〃
ブラウス縫製	枚	30円～150円	80〃
ブラウスボタンつけ	個	70銭	40〃
綿入小半纏縫製	枚	55円	50〃
スカーフ三つ巻	〃	2円～2円50銭	110〃
ブラウスミシン刺繍	〃	20円～60円	100〃
セーター・ブラウス手刺繍	〃	20円～500円	50〃
角底袋貼り	〃	35銭	25〃

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

職 種	発注県名	工 賃	
		単 位	単 価
縮入小半纏ミシン縫製	東 京 都	枚	5 5 円
ビーズガマ口の刺繍	〃	個	2 4 0 円
人形衣裳のアクセサリ			
① 造 花	埼 玉 県	① 個	3 円
② セーター		② 枚	1 6 円
③ アームバンド		③ 打	1 6 円 2 0 銭
④ ベール		④ 打	3 0 円
鶏 卵 の 仕 切 組 立	〃	本	4 2 銭
シ ョ ー ル 手 編	大 阪 府	枚	1, 1 0 0 円

(2) 技術補導

主要対象職種及びその月間実施回数

昭和39年度

月別指導回数 職種	4	5	6	7	8	9
シ ョ ー ル	4	—	2	—	—	—
ホ ー ム カ バ ー	1	—	1	2	2	—
セ ー タ ー 衿 編	—	2	—	—	—	—

10	11	12	1	2	3	計
6	—	—	—	—	—	12
3	—	—	—	—	—	9
3	—	—	—	1	—	9

昭和40年度

職種 \ 月別指導回数	4	5	6	7	8	9
シヨール	2	1	3	—	2	1
セーター衿編	2	2	1	2	—	—

10	11		計
5	3		17
2	—		9

(3) 巡回指導

定期不定期別巡回先、指導内容別及びその月間回数

定期 昭和39年度

巡回先内容 \ 月別指導回数	4	5	6	7	8	9
桐生市内職相談	12	12	13	13	13	12
10	11	12	1	2	3	計
13	13	11	10	12	14	148

定期 昭和40年度

巡回先内容 \ 月別指導回数	4	5	6	7	8	9
桐生市内職相談	13	11	13	13	13	13
10	11	計				
9	8	93				

不定期

内容としては、作業の工程、生産状況、工賃支払を調査指導し、グループ運営の円滑を図るため、隔月に一回を目標にグループ指導にあたる。

昭和 3 9 年 度

月別巡回先別 指導内容 指導回数	4	5	6	7	8	9
シ ョ ー ル 編	前橋市 1		前橋市 2			
ス ト ー ル 枠 編			前橋市 1	前橋市 1		
セ ー タ ー 衿 編		前橋市 2				
ジ レ ー 縄 し ば り						
手 芸 バ ッ グ 編						
婦 人 帽 子 編						前橋市 2
綿入小半纏縫製					群馬町 1	
ホームカバー刺繍			前橋市 1	渋川市 2		
紳士靴下手刺繍					水上町 1	
サロン前掛 //						
ブ ラ ウ ス //		前橋市 1		前橋市 1		
木 目 込 人 形						前橋市 1
造 花		前橋市 1			前橋市 1	
計	1	4	4	4	3	3

不 定 期 巡 回 指 導

10	11	12	1	2	3	計
前橋市 5						8
前橋市 3						5
前橋市 3			前橋市 3	前橋市 1		9
			前橋市 3			3
		前橋市 2		藤岡市 2		4
					前橋市 1	3
	群馬町 1					2
前橋市 3						6
			前橋市 1			2
		前橋市 2		前橋市 1	吾妻町 1	4
					前橋市 1	3
	前橋市 1					2
	前橋市 1		前橋市 2			5
14	3	4	9	4	3	56

昭和 4 0 年 度

月別巡回先別 指導回数	4	5	6	7	8	9
シ ョ ー ル 編	前橋市 2	上野村 1			前橋市 2	前橋市 1
ス ト ー ル 粋 編				前橋市 1		前橋市 2
セ ー タ ー 衿 編	前橋市 2			前橋市 2		
ジ レ ー 縄 し ば り						
婦 人 帽 子 編		前橋市 2		前橋市 1		前橋市 1
袖 な し セ ー タ ー 編						
鼻 カ バ ー 編	前橋市 2		前橋市 1			
綿 入 小 半 纏 縫 製						
ホ ー ム カ バ ー 刺 繍	前橋市 2					
子 供 ズ ボ ン 手 刺 繍						
ビ ー ズ ガ マ 口 刺 繍						
幼 児 用 胴 着 キ ル ト			群馬町 1			
人 形 衣 裳		前橋市 1			前橋市 1	
木 目 込 人 形			前橋市 1			前橋市 1
鶏 卵 の 仕 切 組 立						
造 花	前橋市 1				前橋市 2	
計	9	4	3	4	5	5

不 定 期 巡 回 指 導

1 0	1 1	1 2	1	2	3	計
前橋市 4 吾妻町 1	前橋市 1 沼田市 1 吾妻町 1					1 4
						3
前橋市 2						6
前橋市 3						3
	前橋市 2					6
前橋市 2						2
						3
群馬町 1						1
						2
前橋市 2						2
	高崎市 2					2
						1
	前橋市 1					3
						2
	高崎市 1 沼田市 1					2
前橋市 2						5
1 7	1 0					5 7

(4) 情報提供

主要新聞、テレビ、ラジオ各掲載欄及び掲載時期

- ① 上毛新聞 毎週土曜日 週末案内欄
心要の都度 県民手帳欄
- ② 桐生タイムス 毎週2回 内職案内欄
- ③ 市町村広報 月1回

需給関係に配慮し、内職者層の厚い市町村を対象

(5) 調査

- ① 内職従事者実態調査 39年10月
- ② 内職工賃調査 39年4月、10月
- ③ 事業所開拓調査 39年4月、5月
(衣料品縫製加工業について全体調査)
- ④ 桐生地区事業所調査 39年4月～40年3月
(毎週月・水・金曜日)
- ⑤ 東毛地区事業所調査 39年6月
- ⑥ 事業内容確認調査 39年4月～40年3月
(全登録事業所に対し随時)

埼玉県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和34年4月1日

浦和市常盤4丁目11番8号

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 現員7名

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

- ① 主要あつせん職種及びその工賃(単位当り及び時間当り)

- セーター・カーデigan 刺しゅう
1 枚 150～500 円、時間当り 60 円～
- ブラウス 刺しゅう
1 枚 130～300 円、時間当り 50 円～
- 小物 刺しゅう（幼児スーツ、ズボン、エプロン、帽子、下着など）
1 枚 10～60 円、時間当り 60 円～
- カーデigan 手編機あみ（衿、前立、裾カギ針あみ）
1 枚 700～900 円、時間当り 60 円～
- スポーツシャツ かがり
1 枚 10 円～11 円、時間当り 60 円～
- 紳士服 まとめ
1 枚 90 円～200 円、時間当り 70 円～
- ウール和服ミシンぬい
1 枚 350～700 円、時間当り 60 円～
- 角底手提紙袋はり、まとめ
1 枚 3～4 円、時間当り 60 円～
- ナフキンミシンぬい
1 枚 2.30 円、時間当り 60 円～
- ビニールシヨツピング手つけ
1 枚 2.50 円、時間当り 80 円～
- ファッションドール衣類ミシンぬい
1 ダース 20～50 円、時間当り 50 円～
- 雑誌附録組合せ
1 組 80 銭～2 円、時間当り 40 円～

このほか従来から引続いてあつ旋している職種が種々ある。

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

○ 刺しゅう

(セーター、カーディガン、ブラウス、小物など刺しゅう全般、
東京都内 工賃は種々)

○ 雑誌附録組合せ

東京都内(附録内職は全部都内から)

以上は新規事業所からの求人に応じて新たにみつせんした職種で
このほか従来から取扱っている職種に布団カバー、座布団カバー縫製、
和裁、紙袋はり、玩具組立、その他種々ある。

(2) 技術補導

本県においてはみつせんに伴なう補導のほかに、技術教室を設けてミ
シン刺しゅう、和文タイプ、洋裁、和裁の技術指導を実施している。和
裁教室を除いた二教科は何れも3～6ヶ月間の長期講習で週2～5回開
講し規程の課程を修了した者に対しては修了証書を交付する。なお和裁
講習は年1回2日間で医学博士吉井ツルヨ氏を講師に迎え、吉井式和裁
早縫法を指導する。

通常の技術補導はグループを対象として新規にあつ旋する時は必ず行
ない、(講師は委託者側指導員と当所担当員の両者)月間実施回数は凡
よそ7回である。必要に応じて追指導も行なう。

(3) 巡回指導

定期的巡回指導は行なっていない。従つて何れの場合も不定期巡回で、
グループの組織及び運営について指導助言し、リーダーに対しては資材
製品の受払い、工賃の支払い、補導所に対する報告など事務的指導も併
せて実施し、円滑で正しい運営を図る。内職希望者多数からの申出を受
けたり、又は当所で適当と思料する地区については出向いて相談をうけ
てあつ旋し技術補導を行なうことも多い。また苦情問題が発生した時は
直接当事者と交渉して解決に努めている。月実施回数は30件を上回つ

ている。

(4) 情報提供（定期的なものに限る）

定期的情報提供はない。

(5) 調 査

- 内職工賃調査 毎月
- 内職従事者調査 11月
- 内職従事状況調査（グループを対象 毎月）
- 内職提供事業所調査 随時

千葉県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

33年10月1日

千葉市末広町2丁目157

（千葉県婦人会館内）TEL（61）5425・（61）5426

2. 職員数 7名

相談員 千葉県山武郡九十九里町 1名

千葉県館山市 1名

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

職 種	単 位 当	時 間 当
雑 誌 附 録	1ヶ 50銭～ 3円	25円～30円
セーター刺しゅう	1枚 150円～300円	35円～45円
靴下刺しゅう	1デカ 250円～400円	30円～40円
時計バンド	1ヶ 8円～ 12円	30円～35円
玩具モーター部品 コア・コミ組	1ヶ 20銭～ 25銭	30円～35円
布帛人形作り	1ヶ 7円～ 15円	30円～35円
人形服縫製	1ダース 200円～300円	30円～35円

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

各職種70～80%が東京都内で、人形服まとめ群馬県、シヨール編、大阪府より若干導入工賃は時間当30～35円

(2) 技術補導

主要対象職種及びその月間実施回数

技術補導の対象職種は編物、時計バンド組立、布帛人形づくり、刺しゅう等で月間平均回数は、39年4回、40年4回

(3) 巡回指導

定期不定期別巡回先、指導内容及びその月間回数

巡回指導は直接業務に追われるため執務の繁閑を効果的に活用、不定期が多く、内容はあつせん後の追指導が主で巡回先はグループリーダーが多く、その他市町村、又は婦人会等の要請による内職、就業の心構えの説明会、工賃関係苦情処理等で、月間平均回数は、39年13回、40年10回

(4) 情報提供

情報提供については定期的なものはない。

(5) 調査

昭和39年度中に実施した調査は

内職提供事業所調査(県内)	2月
内職従事者実態調査(千葉市)	12月
あつせん後の実態調査(県内)	10月
内職工賃調査(県内グループ)	10月

東京都江東内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和31年3月31日

東京都江東区深川門前仲町1～27

2. 職員数 9 名

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつ旋職種及びその工賃

(単位当り及び時間当り)

○ ウール着物ミシン仕立

単価 2 5 0 円 時間当り 5 5 円

○ 子供ブラウス身頃フランス刺しゅう

単価 5 0 円 時間当り 7 5 円

(2) 技術補導

3、5 ひな人形用房作り

月間 9 回 (事業所に担当させる)

(3) 巡回指導

不定期、グループを主とし一部個人内職者に対して実施している。

指導内容、グループの運営状況、内職職種と就労状況と工賃等について、相談する方法で改善と向上をはかる。

実施回数 月間 1 9 回

(4) 情報提供

毎日新聞 都内版 毎週水曜日

産経新聞 " 毎週木曜日

但し 新聞社の都合で変更がある

(5) 調査

① 既定の事業所調査 (年間 1 月を除き毎月)

② 東京都家内労働従事実態調査

(昭和 3 9 年 7 月 2 5 日 ~ 同 8 月 2 5 日)

③ 内職者に対するアンケート

(年間 3 回 8 月、1 2 月、3 月)

東京都足立内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和36年4月1日

東京都足立区千住曙町25番地の6

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 9名

3. 業務内容

(1) 相談・あつ旋

① 主要あつ旋職種及びその工賃(単位当り及び時間当)

主要あつ旋職種	単 価	時間当工賃
紳士服まとめ(上衣)	120円～150円	60円
スカートミシン縫製	80円～120	100円

(2) 技術指導

年 度	職 種	実 施 回 数
39年度	婦人セーター刺しゅう	3
	セーターアツブリケ	3
	手編み婦人セーター	5
	ビーズ刺しゅう(ガマグチ)	2
	レース編み(ブラウス)	2
	ナイロン靴下修理	2
計	6 職 種	17
40年度	布帛人形作り	1
計	1 職 種	1

(3) 巡回指導

39年度 110件

40年度 38件

各年度主要巡回先及び指導内容

年 度	巡 回 先	指 導 内 容
39年度	足立区小右衛門 蛸原 さ つ	紳士用靴下手刺繍
40年度	北区滝の川 喜音家百合子	紳士服(上衣)まとめ

(4) 情報提供

新 聞 名	掲 載 欄	名 称	掲 載 曜 日
読 売 新 聞	都 内 版	内 職 ガ イ ド	毎 週 水 曜 日 夕 刊
毎 日 "	墨 東 版	内 職 案 内	" " 朝 刊
東 京 "	都 内 版	内 職 だ よ り	" " "
朝 日 "	江 東 版	内 職 案 内	" 木 曜 日 "
産 経 "	江 東 版	内 職 案 内	" " "

(5) 調 査

調 査 名 称	実 施 時 間
内職提供事業所調査(葛飾区)	昭和39年5月2日~ 昭和39年 5月15日
" (足立区)	昭和39年5月25日~ 昭和39年12月23日
" (荒川区)	昭和40年1月19日~ 昭和40年 3月15日
内職従事者実態調査(東京23区)	昭和39年7月25日~ 昭和39年 8月25日

東京都港内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和40年11月1日

東京都港区芝5丁目37番2号

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数 7名

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

現在特に目立つたものがないが、将来、軽電機器具加工の内職が多く出ると思はれる。

(2) 技術指導

未実施

(3) 巡回指導

未実施

(4) 情報提供

開所早々のため求人数が少く、未だ実施していないが、昭和41年1月から新聞（毎日、読売、東京、産経）により求人状況の情報を提供するよう検討中である。

(5) 調査

該当なし

神奈川県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和30年11月1日

横浜市中区本町4の37

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

(1) 職員数 9人

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

職 種	モール細工	サロンエプロンスモック	ラケットガット張り	動物(ミシン仕上)ぬいぐるみ	ボタン加工	香料袋ジグザグミシン刺しゅう
単位当り	3コまとめて 16円	1枚 40円～ 80円	1コ 27円	1コ 5円	1コ 4円～5円	1枚 7円～15円
1時間当り	50円	60円	40円	50円	30円	60円
職 種	ベビーサックコートかぎ針編	手製 刺しゅう皮つけアツブリケ	セロファン袋こてばり	コンデンサー加工	コイル巻	
単位当り	1枚 200円	1打 110円～ 300円	1枚 10銭	1コ 40銭	1コ 1円60銭	
1時間当り	40円	30円	40円	50円	50円	

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

東京都

セロファン袋

手袋加工

香料袋加工

1枚 10銭

1打

110円～300円

刺しゅう 1枚 15円

ミシン 1枚 7円

(2) 技術指導

昭和39年度(自39.4.1
至40.3.31)

月 別	主 要 職 種	補導回数	月 別	主 要 職 種	補導回数
4月	服飾刺しゅう 3回	12回	5月	服飾刺しゅう 2回	9回
	化粧バック 1回			手動印刷 2回	
	人形加工 1回			三方ひた袋 1回	
	人形マスク加工 1回			アトムモール付 1回	
	アツブリケ 1回			手袋目取刺しゅう 1回	
	サロンエプロンスモック付3回			傘袋はり 1回	
	手袋目取刺しゅう 1回			ジュースカップ 1回	
	手袋皮つけ 1回				

月 別	主 要 職 種	補導回数	月 別	主 要 職 種	補導回数
6 月	あみものまとめ(ズボン下)3 回 " (コート) 1 回 スツール装飾アツプリケ 1 回 ブツピーマスク加工 1 回 バンビ加工 2 回 フロッキー 小島加工 3 回 モール細工 1 回 ブロスホーム加工 1 回	13 回	11 月	人形きせかえ服ミシン縫 1 回 アンネ F 箱加工 1 回 カーアクセサリー 1 回 コイル巻と仕上 1 回	4 回
			12 月	コイル巻仕上加工 1 回 エビオス化粧箱加工 1 回 ジュース箱加工 1 回 グラタン箱加工 1 回	4 回
7 月	セロファン袋こてばり 2 回 手袋目取り刺しゅう 1 回 ジュースカップ加工 1 回 大袋底ばり加工 1 回	5 回	40 年 1 月	な し	0
			2 月	手袋目とり刺しゅう 1 回 人形加工 1 回	4 回
8 月	化粧箱加工 1 回 手袋皮つけ 1 回 " 刺しゅう 1 回 ダース箱加工 2 回 36 コ入輸出箱加工 5 回	10 回	3 月	サロンエプロンスモック付 2 回 模鳥加工 3 回 動物ぬいぐるみ加工 1 回 手袋目とり刺しゅう 2 回 " 皮つけ 1 回	9 回
9 月	セロファン袋の底加工 1 回 ボタン加工 1 回 手袋目とり刺しゅう 1 回 キャンデー箱胴ばり 4 回	7 回		スモック刺しゅう 1 回 服飾刺しゅう 1 回	
10 月	模造フルーツ 1 回 レコードプレイヤー部品 1 回 はとめ打 1 回 サポーテング 1 回 Y シャツ箱加工 1 回 手袋目とり刺しゅう 1 回 人形ドレスミシン縫 1 回	7 回			

昭和40年度(自40.4.1
至40.1.1.30)

月 別	主 要 職 種	補導回数	月 別	主 要 職 種	補導回数
4 月	モール細工(蜂) " (紫)	3 回	9 月	動物ぬいぐるみミシン仕上1回 チョコレート袋こてばり 1 回 ボタン加工 1 回	7 回
5 月	ナイロン羽根加工 1 回 ピンクツシヨン 1 回 包装加工 1 回	3 回		香料袋刺しゅう加工 1 回 " シグザグミシン 1 回 赤ちゃん用 サックコートあみ 2 回	
6 月	シャッターブルード加工 1 回 造 花 1 回 造花まとめ 1 回 模造フルーツ 1 回 りぼん結び 1 回	5 回	10 月	ベビー用サックコート 3 回 ボタン加工 2 回 香料袋ミシン 1 回 コンデenser加工 1 回 山ゆり造花 1 回 手袋刺しゅう加工 1 回 " アップリケ 1 回	10 回
7 月	セロファン袋こてばり 1 回 サロンエプロンスモック 1 回	2 回	11 月	チョコ袋こてばり 3 回	6 回
8 月	テニスガット張り 2 回 カーテンミシン縫い 1 回 モール細工(蜂) 2 回 動物ぬいぐるみミシン仕上1回 セロファン袋こてばり 1 回	7 回		こしあん袋加工 1 回 ベビー用サックコートあみ2回	

(3) 巡回指導

昭和39年度

月 別	指 導 内 容	巡 回 先	回 数
6 月	巡 回 相 談	横浜市金沢区瀬戸集会場	1 回
8 月	"	" 港北区十日市場クラブ	1 回

昭和40年度

月 別	指 導 内 容	巡 回 先	回 数
6 月	カードの更新についてグループを巡回して説明する	高座郡寒川町筒井21 横浜市西区西戸部2～180 大和市下鶴間4298	3 回
7 月	南日吉団地グループのグループ・リーダーが新になるので育成指導に巡回	南日吉団地グループ	1 回
8 月	西茅ヶ崎連絡所へ所長視察のため巡回	横浜市西区西戸部2～180 茅ヶ崎市新栄町7番24号	2 回
9 月	巡回相談	寒川岡田県営住宅集会場	1 回

(4) 情報提供

内職神奈川 月1回

新聞の掲示板、ラジオ関東、県のたよりは随時

(5) 調 査

昭和39年度に実施したもの

① 家庭内職実態調査

保土ヶ谷区 1,194

南 区 1,429

鶴見区 1,280

② 実施時期

昭和39年6月～9月

富山県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和40年4月1日

富山市新桜町1の14

2. 職員数及び配置場所別相談員数

職員 5 名

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃(単位当たり及び時間当たり)

1 時間当り

毛糸編物カシミヤシヨール 1 枚 1,300 円 40 円

婦人子供服部分加工ブラウス 1 枚 35 円 70 円

毛糸編物加工(まとめ)レギンスのとじつけ 1 枚 7~9 円 32 円

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

1 時間当り

大阪府毛糸編物 40 円

(2) 技術補導

主要対象職種及びその月間実施回数

毛糸編物 月間 10 回

(3) 巡回指導

定期不定期別巡回先、指導及びその月間回数

定期巡回なし

不定期 月 3 回程 礪波市、氷見市、井波町、戸出町

(4) 情報提供 中日新聞内職コーナー 毎週木曜日

(5) 調査 39 年度中に実施したものなし。

石川県内職公共職業補導所

1. 設立年月日及び位置

昭和 38 年 10 月 1 日

金沢市広坂 2 丁目 1 番 1 号

石川県職業訓練課内

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

現在員 所長以下7名

3. 業務内容

(1) 相談・あつ旋

① 主要あつ旋職種及びその工賃

職 種	工 単 位 単 り	賃 時 間 当 り
紳士服まとめ	90～120円	36円
ゆかたミシン縫い	150	30
シヨール編み	1,200	40

② 他府県から導入している職種、発注県及びその工賃

導 入 職 種	発 注 県	工 賃
たこ糸袋編み	兵庫 県	1枚 150円
シヨール編み	〃	1枚 1,200
〃 〃	大阪 府	1枚 1,350
ベビー用編物	愛知 県	1枚 100

(2) 技術指導

主要対象職種及びその月間実施回数

年 度	主 要 対 象 職 種	月 別	回 数
	ベビー編物	11月	7回
S	〃	1	2
39	たこ糸袋編み	12	2
	〃	2	1

年 度	主 要 対 象 職 種	月 別	回 数
S 40	ベ ビ ー 編 物	5 月	1 回
	ベルトつなぎ合せ	6	2
	シ ョ ー ル 編 み	9	1
	〃	10	3
	糸 巻 人 形	11	2

(3) 巡回指導

定期不定期別巡回先、指導内容及びその月間回数

区 分	巡 回 先	指 導 内 容	月及び回数
	珠州市、輪島市、 穴水町、能都町	内職グループにつ いての指導	7 月 5回
S 39	門前町、珠州市(2) 七尾市、羽咋市、 富来町、中島町	技術補導を兼ねて “内職についての 心構え”	11 月 7回
	尾口村、根上町、 穴水町、押水町、 輪島市	技術補導を兼ねて “内職のあり方に ついて”	12 月 2回 1 月 2回 2 月 1回
S 40	山代町	技術補導を兼ねて 実施	5 月 1回
	金沢市内		6 月 2回
	〃		8 月 3回
	〃		9 月 1回
	〃		10 月 3回

(4) 情報提供(定期的なもの)

主要新聞、ＴＶラジオ等について各掲載欄及び掲載時期(曜日、時間等)

① 北国新聞、北陸中日新聞

(毎月15日に掲載)

② 北陸中日新聞内職コーナー

(毎週 1 回を原則として内職案内を掲載)

(5) 調 査

① 内職工賃相場についての資料を得るための調査 (S . 4 0 . 4)

② 全世帯調査 (S . 4 0 . 6 ~ 8)

山梨県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和 3 9 年 3 月 3 1 日

甲府市塩部町 7 3 8 番地 県立甲府職業訓練所内

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 6 名

3. 業務内容 (昭和 4 0 . 1 1 . 月分)

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

1 1 月中の主要あつせん職種	単位当り工賃	時間当り工賃	備 考
セーター 刺しゅう	1 枚 8 0 円	4 0 円	
アイステックパー結束	1 束 5 0 銭	2 0 円	
手 袋 か が り	1 ダース 9 0 円	2 5 円	

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

導 入 職 種	発 注 県 名	工 賃
ビーズ刺しゅう (サイフ)	東 京 都	1 組 (2 枚) 2 3 0 円
提 げ 札 糸 付 け	埼 玉 県	1 0 0 枚 6 円

(2) 技術指導

① 昭和39年度実績

主 要 対 象 職 種	月 間 実 施 回 数
セ ー タ ー 刺 し ゆ う	2 回
既 製 服、コ ー ト ま と め	2 回
荷 札 針 金 通 し	2 回

② 昭和40年(4月～11月)実績

主 要 対 象 職 種	月 間 実 施 回 数
セ ー タ ー 刺 し ゆ う	2 回
ア イ ス ス テ ッ ク バ ー 結 束	9 回
手 袋 か が り	3 回

(3) 巡回指導

① 昭和39年度実績

不 定 期 巡 回 先	指 導 内 容	月 間 回 数
甲府市、塩山市、山梨市、 韮崎市、竜王町、下都町、 一宮町、御坂町、石和町、 早川町、山梨市八幡	グ ル ー プ 結 成 グ ル ー プ 育 成	年間 22回 月平均 18.3回

② 昭和40年(4月～11月)実績

不 定 期 巡 回 先	指 導 内 容	月 間 回 数
甲府市、山梨市、塩山市、 韭崎市、中富町、竜王町、 一宮町、石和町、境川村、 牧丘町、御坂町、下部町、 双葉町、玉穂村、早川町、 敷島町、中道町、若草町	グループ結成指導 グループ育成指導 工賃適正指導 職務あつせん指導 登ろく指導	104回 月平均 13回

(4) 情報提供(定期的なもの)

山 梨 放 送(ラジオ) 内職案内 毎日午前11時20～11時25
(日曜日を除く)

山梨日日新聞(国中版) 内職案内 毎週土曜日

(5) 調 査 (39年度)

調 査 の 名 称	実 施 時 間
求人開拓のための事業所調査	6月、8月、9月、10月 2月、3月

長野県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和32年4月1日

長野市岡田町120

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員員 数 4名

配置場所別内職相談員数

上伊那地方事務所 1名

更級地方事務所 1 名

3. 業務内容

(1) 相談あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃（単位当り及び時間当り）

職 種	単 位	1 時間当り
セーター刺しゅう	1 枚 40～300 円	40 円
造 花	作業により異なる	20 円
手 袋 か が り	1 打 40～120 円	20 円
人形服の縫製	1 枚 3～12 円	30 円

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

職種	ビーズあみ	1 時間当り 20 円位	東京都
	人形つくり	" 20 円位	"
	レース手提袋あみ	" 20 円位	" 名古屋市

(2) 技術補導

主要職種及びその月間実施回数

セーター刺しゅう	2 回	ビーズあみ	2 回
レース手提袋あみ	2 回	人形服縫製	5 回

(3) 巡回指導

定 期	不 定期	巡 回 先	指導内容及びその月間回数
松本市 月 1 回 上田市	各地からの要請により実施 平均月 2 回	定期以外は要請地区	相談及びあつせんを重点に現在実施の者を含めて指導している

(4) 情報提供（定期的なものに限る）

N H K	テ レ ビ	ラ ジ オ	毎日お知らせの時間
	午前 11 時 57 分		午前 11 時 55 分
テレビ	6 時 57 分	ラヂオ	午後 6 時 50 分

(5) 調 査 昭和39年度中に実施した調査の名称及び時期

事業所調査 (毎月1回、年12回)

グループ調査 4、5、6、8、9、10、11月(7回)

内職世帯調査 9、 12月(2回)

岐阜県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和33年12月5日

岐阜市日の出町5丁目

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職 員 数 7 名

内職相談員 6 名

高山市役所 1 名

益田郡小坂町役場 1 名

恵那郡岩村町 " 1 名

郡上郡八幡町 " 1 名

吉城郡古川町 " 1 名

本巣郡根尾村 " 1 名

3. 業 務 内 容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

シヨール編	1枚工賃	1,100円~1,500円	1時間当り	40円
ビニール籠編	1個	25円~	40円	" 40円
" 屑籠	"	15円~	22円	" 40円
提灯はり	"	25円~	35円	" 50円
縫 製	いろいろ		"	80円

② 他府県から導入している職種、発注県名

シヨール編 京都府、大阪府、兵庫県

毛糸編 愛知県

ビニール籠 //

(2) 技術指導

シヨール編 39年 3 40年 2

ビニール籠編 // 10 // 8

(3) 巡回指導

不定期で全グループに行く

指導内容 グループの育成

39年度 13回

40年度 9回

(4) 情報提供

内職だより

(5) 調査

39年度は特記すべき事項なし

静岡県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和33年11月1日

静岡市曲金594番地の5

静岡県社会福祉会館内

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 7名 (内2名浜松、沼津、連絡所に駐在)

内職相談員 9名

賀茂郡下田町1名、沼津市2名、富士市1名、静岡市1名、浜松市2名

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃（単位当り及び時間当り）

あつせん職種	単位	工賃	1時間当り
シールひも通し	1,000枚	80円	20円
造花づくり	1箱	150円	32円
たこ糸袋あみ	1枚	100円	20円
シヨールあみ	1枚	1,000円	30円
手袋かがり	1打	100円	20円
雑誌附録はり	1枚	1円	40円

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

職種	発注県名	工賃
たこ糸あみ	東京都	100円
〃	兵庫県	100円
シヨールあみ	大阪府	1,000円
ビーズ刺しゅう	愛知県	2,000円
造花	神奈川県	150円

(2) 技術指導

主要対象職種及びその月間実施回数

職種	回数
クレヨン箱はり	2回
たこ糸袋あみ	1回

(3) 巡回指導

定期不定期巡回先、指導内容及びその月間回数

定期不定期別	巡回先	指導内容	回数
不 定 期	静岡市	クレヨン箱はり	
	"	たこ糸袋あみ	
	"	ハンドバッグ仕上等の説明指導	
不 定 期	島田市	クレヨン箱はり	
	"	たこ糸袋はり	
	"	雑誌附録はり等の説明指導	
不 定 期	清水市	クレヨン箱はり	
	"	手袋刺しゅう等の説明指導	

(4) 情報提供

主要新聞、テレビ、ラジオ、各掲載欄及び掲載時間（曜日 時間等）

新 聞 名	掲 載 欄	掲 載 時 期
東 京 新 聞	県 内 版	毎週 火曜日
団 地 新 聞	お 仕 事 ガ イ ド	毎月1回20前後

(5) 調 査

昭和39年度中に実施した調査の名称及び実施時期

調 査 の 名 称	実 施 時 期
内 職 従 事 世 帯 調 査	7 月 、 9 月
求 人 開 拓 調 査	4 月 、 9 月
工 賃 調 査	4 月 、 1 0 月

愛知県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和31年1月1日

名古屋市中区橘町5丁目6番地

電話 名古屋321-1742
1746

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

(1) 職員 7人

(2) 内職相談員 10人

① 昭和37年8月1日配置

② 配置場所は次の10市に各1人

一宮市、瀬戸市、半田市、犬山市、江南市、豊川市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲都市

③ 相談場所は、各市の民生課または、社会福祉事務所内

④ 相談日は、週2日で、相談時間は、午前10時から午後4時まで

3. 業 容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

内 職 の 種 類	工 賃 単 価	1時間当り工賃 (熟練者)
婦人服注文仕立	1 着 1,300~2,000円	80~100円
ガーゼ肌着縫製	1 枚 6円から	25~35円
軽自動車カバー縫製	1 台分 80~200円	70~90円
縫いぐるみ動物縫製	1 個 15円	40~60円
人形服縫製	1 枚 5~30円	30~40円
oガーゼマスク縫製	1 打 7~20円	30~35円
子供服縫製	1 枚 80円から	50~60円
布団カバー縫製	1 枚 20~40円	80~100円

内 職 の 種 類	工 賃 単 価			1 時間当り工賃 (熟練者)
タオル・ネル寝巻縫製	1	枚	22～ 40円	50～ 60円
ナイロンターバン縫製	1	枚	30円から	30～ 35円
○レース手提袋編	1	枚	40～ 500円	20～ 25円
○化繊糸ハンドバッグ編	1	個	22～ 130円	20～ 25円
○カンミヤ手糸シヨール編	1	枚	400～1,600円	20～ 25円
子 供 服 刺 繍	1	枚	5～ 100円	30～ 70円
○セーター刺繍	1	枚	20～ 140円	30～ 70円
金モール刺繍	1	個	7～ 30円	30～ 40円
手 袋 刺 繍	1	打	50～ 100円	15～ 20円
○校	1	枚	60～1,500円	30～ 50円
紳士婦人服のまとめ	1	枚	15～ 140円	50～ 60円
紙 袋 は り	1	枚	10銭～ 1円	15～ 30円
○正札の糸通し	1	枚	3～ 5銭	15～ 20円
○ビニール籠編	1	個	7～ 35円	35～ 40円
○羽根飾り加工	1	本	50～ 70銭	50～ 60円
バ リ ト リ	1	個	10銭～ 3円	30～ 40円
○クリスマスデコレーション組立	1	セット	7円	30円
織 物 の 補 修	1	反	200～3,000円	80～100円
造 花	1	本	1円から	15～ 20円
洋 傘 の 布 と じ	1	本	5～ 10円	31円50銭
○運動帽子の縫製	1	打	10～ 20円	30～ 50円
サロン・カッポー着縫	1	枚	10～ 40円	50円
糸 結 び	370g		1,000円	5～ 10円
○落花生の選別	3.76kg		30円から	30～ 40円
○作業手袋縫製	1	打	70円	40～ 50円
○ブラウス縫製後の糸切	1	枚	80銭	25～ 50円
毛 織 布 の 選 別	1	kg	7円	40～ 50円

(注) ○印は、主としてグループで実施中のもので、その他は個人あつせんのもの。

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

職 種 ショール編み
 発注県 大阪府
 工賃賃 単価 1枚1,300円、400円
 時間当り 20円～ 25円

(2) 技術補導

① 所内技術補導教室

職 種 毛糸機械編み
 補導日数 1回8日間
 実施回数 年間8回

② 巡回補導

職 種	昭和39年度 実 績	昭和40年度 績 (11月まで)実績	備 考
絞 り 加 工	9回	2回	内職技術補導
ビニール籠編	2		"
レ ー ス 編	5		内職および基礎技術 補導
フランス刺繍	11		基礎技術補導
セーター機械編	1		内職技術補導
ショール編		7	"
電 球 つ け		1	"
ガーゼ・ マスク縫製		1	"
計	28	11	

(3) 巡回指導

- ① 定期巡回指導なし
 ② 不定期巡回指導

イ 実績（巡回補導を除く）

昭和39年度 42回

昭和40年度（11月まで） 44回

ロ 対象

(a) グループ

全グループに対し、年1回あて行なうほか、必要に応じて随時行なう。

(b) 市町村、婦人会等の要望により随時行なう。

(4) 情報提供（定期的なもの）

① 内職だより

月1回（毎月5日付）

② NHKラジオ

週1回、土曜日の午後1時45分～1時50分まで

(5) 調査

昭和39年度中に実施した調査は、下表のとおり。

調査の名称	対象地域	実施月	調査件数	調査方法	備 考
内職工賃調査	県下全域	4月	77件	訪問文書	工賃相場表作成のため
求人開拓調査	名古屋市	6～7	356	文書	1,500件調査 回答 356件
"	名古屋市以外	9～10	236	"	1,000件調査 回答 236件
"	名古屋市	7～8	3,037	訪問	臨時調査員による
"	県下全域	年間	64	"	職員により臨時実施
"	"	"	2,093	電話	あつせん業務のため毎日実施
紹介内職者 動向調査	名古屋市	7～8	1,000	訪問	臨時調査員による

調査の名称	対象地域	実施月	調査件数	調査方法	備 考
既製和装品、 婦人児服業界 の実態調査	県下全域	11 月 2	155 件	訪 問	職員により実施
内職世帯調査	津 島 市	3	480	"	臨時調査員による
その他の調査	県下全域	年 間	33	電 話 文 書	取次所、グループ 内職者など
計			7,531 件		

三重県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和37年10月

津市広明町354番地

(電話 (8) 8 4 5 2)

2. 職員数 6 名

配置場所別内職相談員数

北勢地区 1 名

南勢地区 1 名

3. 業 務 内 容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

人形、造花のりつけ	1 日	1 0 0 円
ビニール籠あみ	1 ケ	1 0 円～2 5 円
たこ糸袋あみ	1 ケ	7 5 円～1 4 0 円
カシミヤシヨールあみ モヘヤ	1 枚	4 0 0 円～1,5 0 0 円

(ロ) 他府県から導入した職種発注県名及びその工賃

ビニール籠あみ	愛知県	10円~30円
たこ糸袋あみ	大阪、京都	75円~140円
カシミヤシヨールあみ モヘヤシヨールあみ	兵庫、大阪、京都	400円~1,500円

(2) 技術指導

年度別	月間平均回数	職 種
39年	43	たこ糸袋あみ、カシミヤシヨールあみ、ビニール籠あみ、人形のりつけ
40年 (4月~11月)	40	たこ糸袋あみ、カシミヤ・モヘヤシヨールあみ、ストローヤンバックあみ

(3) 巡回指導

年度別	月間平均回数	定 期			不 定 期		
		回数	巡回先	指導内容	回数	巡回先	指導内容
39年	24	18	四日市、伊勢 松阪、尾鷲	相談あつせん技術指導	6	市街地 農 村	技術指導 グループ育成
40年 (4月~11月)	20	18	〃	〃	2	〃	新規相談 〃

(4) 情報提供

CBCラジオ	毎週木曜日
東海ラジオ	午後5時45分より5分間
NHKラジオ	毎週(不定期)

(5) 調 査

内職グループ実態調査	昭和39.4
内職従事者実態調査	昭和40.3
内職提供事業所調査	各 月

滋賀県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和38年4月1日

滋賀県大津市長等3丁目2番31号

電話 ③-2740番

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 4名

3. 相談あつ旋

① 主要あつ旋職種及びその工賃

職 種	工 賃		備 考
	単 位 当	時 間 当	
擬革ストロ(毛糸)	1枚	30~50円	
袋物仕上げ	40又は100円		
訪問着(正絹)	1枚	50~100円	
	1,100円		
お召着物	1枚	50~100円	
	700円		
九寸帯、喪服帯	1枚	80~120円	
	220円		
四ッ身袷	1枚	50~100円	
	330円		
一ッ身トツパー	1枚	30~50円	
	50円		
ネグリジェ部分縫	1枚	30~50円	
	100円		
枕スモック	1m	20~30円	
	19円		
ビーズ刺繍	1枚	20~30円	
	180~400円		
シヨール房	1本	50~100円	
	31~36円		
よしのすだれ編	1枚	30~50円	
	100円		

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

職 種 名	発注府県名	工 賃	備 考
手縫訪問着（正絹）	京 都 府	1,100円	
染 着 尺 着 物	"	800	
長 襦 袢（裏付）	"	400	
ウ ー ル 着 物	"	480	
喪 服（ひよく付）	"	1,200	
一 ツ 身 綿 入 れ	大 阪 府	150	
ミシン加工道行きコート	京 都 府	450	
神 幕 乳 付	"	1枚 6.50	
カシミアシヨール手編	大 阪 府	1,400	
輸 出 用 玩 具	京 都 府	1個 1～5	

(2) 技術指導

主要対象職種及びその月実施回数

職 種 名	講 習 会 開 催 数		備 考
	3 9 年 度	4 0 年 度	
袋物 ビニール又は フェルトのストロ仕上	13	8	
た こ 糸 編	7	6	
ビ ー ズ 刺 繍	6	8	
カシミアシヨール編	3	0	
ベヤリングリベット差し	3	0	
輸 出 用 玩 具	2	3	
崩 帯 止 め	1	0	
ミ シ ン 加 工	1	0	
枕 ス モ ツ ク	1	0	
和 裁	0	25	
シ ョ ー ル 房	0	1	
フランス・日本刺繍	0	4	
計	37	55	

(3) 巡回指導

定期不定期別巡回先、指導内容及びその月間回数

① 定期巡回指導

巡回先	月間回数	備考
彦根市 共存会館	毎月 5日、25日の2日	相談あつ旋を行うとともに グループの指導も行っている

② 不定期巡回指導

必要に応じ市町村にも出掛け内職のあつ旋相談及びその地区のグループの指導を行った。

(4) 情報提供

特記すべきものなし

(5) 調査

昭和39年度中に実施した調査の名称及び実施時期

名 称 内職従事者実態調査

時 期 昭和39年10月10～昭和40年3月末日

大阪府内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和30年10月1日

大阪市天王寺区生玉前町38番地

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数 8名

3. 業 務 内 容

(1) 相談・あつせん

① 主要職種及びその工賃

職 種	工 賃		摘 要
	単 位 当 り	時 間 当 り	
カシミヤシヨール手縫	1枚 900円～1,400円	30円～40円	
シヨール房手縫	1組 35円～70円	40円～80円	
ホームソックス手縫	1足 50円	30円～50円	
セーター衿手縫	1枚 80円～150円	50円～60円	
セーター カーデガン 刺 繡	1枚 150円～250円	60円～100円	
ブラウス 刺 繡	1枚 30円～200円	50円～80円	
ヘヤーバンド縫製	1枚 30円～40円	50円～80円	裁断、包装 も含む
モーニング白衿縫製	1ダース 140円	60円～80円	
日本人形着物縫製	1枚 20円～35円	60円	手 縫
クリスマス用品加工	1ヶ 1円	50円	
包装用ビニール紐加工	1ヶ 55銭	50円	

(2) 技術補導 (39年、40年度)

39年度月別	回 数	対 象 職 種
4 月	8 回	カシミヤシヨール手縫 ネクタイ手縫、ブラウス刺繡
5	6	カシミヤシヨール
6		
7	5	カシミヤシヨール 手糸セーター刺繡
8		

39年度月別	回数	対象職種
9月	4回	毛糸茶羽織 モヘヤシヨール
10	1	カシミヤシヨール 靴下刺繍
11	2	カシミヤシヨール モヘヤシヨール
12	1	タコ糸手提編
1	2	毛糸セーター刺繍
2	3	毛糸セーター刺繍 セーター衿ヨークの手編
3	3	毛糸セーター刺繍

39年度合計 35回

40年度月別	回数	対象職種
4	11回	カシミヤシヨール } 手編 セーター衿 毛糸セーター刺繍
5	11	同上 ビーズ入ガマ口
6	9	カシミヤシヨール セーター刺繍
7	15	同上 モヘヤシヨール
8	11	カシミヤシヨール セーター刺繍
9	8	同上
10	15	同上
11	11	同上 茶羽織手編

40年度合計 91回

39年度・40年度総合計 126回

(3) 巡回指導 39年度・40年度総て不定期

39年度 月 別	回 数	内 容	巡 回 先
4 月	1 回	カシミヤシヨール	市 内
5	1	＃	布施市
6	2	カシミヤシヨール フランス 刺繍 (セーター)	寝屋川市、堺市
7			
8	2	モヘヤーシヨール	八尾市、高槻市
9			
10	2	プラスチック加工 モヘヤーシヨール	市内、箕面市
11	2	モヘヤーシヨール	八尾市、堺市
12	1	カシミヤシヨール	北河内郡
1	2	タコ糸、手提袋	堺市、牧岡市
2			
3	4	衿のレース編	箕面、寝屋川、高槻、 堺、八尾各市

39年度計 17回

40年度 月 別	回 数	内 容	巡 回 先
4 月	4 回	衿レース編	大阪市内、堺市
5	4	ビーズ入ガマ口	大阪市内、豊中市

40年度計 8回

39年・40年度総合計 25回

(4) 情報提供(定期的なもの)

該当なし

(5) 調査

昭和39年度中に実施した調査

①

イ 名称 委託による内職市場職種別流通調査

○ 実施者 大阪市立大学文学部社会学研究室

山本 登 助教授

○ 内容 繊維製品の内職提供事業所及び内職従事家庭
2,120件

□ 実施時期

昭和39年7月11日～昭和40年3月31日

②

イ 名称 内職事業所及び内職従事者の実態調査

○ 実施者 補導所

○ 内容 繊維製品二次加工等 1,669件

□ 実施時期

昭和39年4月1日～昭和40年3月31日

兵庫県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和32年1月1日

神戸市生田区相生町1丁目27番地

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 8名

配置場所別内職相談員数

(1) 兵庫県姫路市(市役所内) 1名

(2) 兵庫県州本市(市役所内) 1名

(3) 兵庫県城崎郡香住町(役場内) 1名

(4) 兵庫県養父郡養父町(役場内) 1名

(5) 兵庫県氷上郡氷上町(役場内) 1名

(昭和40年12月現在5名)

3. 業務内容

(1) 相談・あつ旋

① 主要あつ旋職種及びその工賃(単位当り及び時間当り)

職 種	単 位	単位当り工賃	時間当り工賃
ビーズ刺しゅう	1 枚	40~2,500円	33円
ビニール製 ハンガーカバー	1 枚	1.5円	45円
洋 裁 ブラウス ス ー ツ	1 着	1.5円 1,000~2,000円	40円 150円
和 裁 ミ シ ン 手 編	1 着	300円 600~800円	50円 130円
毛糸かき針編 セーター・カーディガン	1 枚	前身頃仕上 500円	50円
クレヨン箱貼	1 打	23円	20円

(2) 技術指導

① ビーズ刺しゅう 月間8回補導

② タコ糸袋編み 月間8回補導

③ ビニール製ハンガーカバー 月間1回補導

④ 毛糸かき針編み 月間4回補導

⑤ 和 裁 月間1回補導

(3) 巡回指導

定期巡回先

兵庫県姫路市所在県立労働会館

不定期巡回先

新設、既設グループ、事業所、その他

巡回指導内容

定期巡回では、一定曜日に、タコ糸袋編み、ビーズ刺しゅう及び毛糸かき針編みの3種を事業所の主催で講習会を開催しているので、これに内職相談員及び当所員が補助的に立会い参加するものである。

また、不定期巡回では、新設グループの第1回講習立合い、既設グループのアフターケア等及び新規事業所の開拓、信用調査などである。

月間実施回数

定期巡回 平均月間6回

不定期巡回 平均月間6回

(4) 情報提供(定期的なものに限る)

① 兵庫新聞 毎月曜日 暮らしの相談室

② 内職ひょうご 月 刊

(5) 調 査

調査の名称

① 内職従事状況調査

兵庫県養父郡養父町

② 内職提供事業所調査

兵庫県姫路市

実施時期

昭和40年2月～40年3月

和歌山県内職公共職業補導所

1. 内職補導所設置年月日及び場所

昭和38年8月1日

和歌山市中之島向ノ島和歌山県社会福祉センター内

2. 職員数及び配置場所内職相談員数

職 員 数	内職相談員数及び配置場所
5 名	2.(新宮市、田辺市、各1名)

3. 業 務 内 容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

区 分	仕 事 の 内 容	単 価	時間当り賃金	備 考
編 物	た こ 糸 袋 編	3 0.0 0 1 3 0.0 0	2 0.	
	毛 糸 シ ョ ール	7 0 0.0 0 1,2 5 0.0 0	3 0.	
	毛 糸 セ ー タ ー	4 0 0.0 0 6 0 0.0 0	3 0.	
洋 裁	婦 人 服 仕 立	5 0 0.0 0 3,0 0 0.0 0	4 5.	
	子 供 服 縫 製	1 5.0 0 3 0.0 0	3 5.	
	ブラウス、 スカート縫	1 0.0 0 2 0.0 0	3 5.	
和 裁	和 裁 仕 立	5 0 0.0 0 2,0 0 0.0 0	6 0.	
下着身の廻り 品 加 工	パジャマ・ネマキ縫製	2 0.0 0 4 0.0 0	2 5.	
刺 し ゆ う	ハンドパツク パール刺しゅう	6 0.0 0 1 5 0.0 0	2 5.	
	フランス刺しゅう	1 5.0 0 6 0.0 0	3 0.	
木竹藤製品加工	折 箱 打 ち	1.0 0	2 0.	
化学製品加工	ビニールハンガー カバーミシンかけ	1.5 0	2 5.	
電気機械器具 加 工	電気コード 加 工	7.8 0	2 5.	

② 他府県から導入している職種、発注県名及び工賃

府 県 名	職 種	工 賃	備 考
兵 庫 県	刺 し ゆ う	6 0. 1 2 0.	ハンドバックパール刺しゅう
京 都 府	編 物	3 0. 1 1 0.	たこ糸袋あみ
大 阪 府	編 物	4 0 0.	ベビーコート編
大 阪 府	編 物	4 5 0.	毛糸セーター編（機械）

(2) 技術指導

主要対象職種及び月間実施回数

職 種	月間実施回数	備 考
洋 裁	4 回	左記の他、不定期であるが、孔版、和裁等の技術補導を実施した。
刺 し ゆ う	5 "	
編 物	5 "	

(3) 巡回指導

巡回指導内容及び月間実施回数

定期、不定期別	職 種	実施地域	月間実施回数	備 考
不 定 期	刺しゅう又は編物	要求のあつた地域	2 回	

(4) 昭和39年度中に実施した調査

4 月 内職工賃調査

9 月 大阪府泉大津市セーター製造業者群調査

1 0 月 内職工賃調査

1 1 月 和歌山県手袋製造業者調査

(5) 情報提供

産業経済新聞及び和歌山新聞において毎週土曜日、主婦の欄を設けて

いるのでこれに対し必ず記事を提供している。

又、補導所発行の「内職の友」を毎月1回（1,000部）を印刷し関係団体や市町村に配布している。

鳥取県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和36年4月1日

鳥取市富安180の1

2. 職員数 6人

内職相談員 1人（米子市公共職業安定所）

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

発注県別	職 種	工 賃		工 賃
			単 位 当 り	時 間 当 り
自県内	洋服まとめ	着	35円	25～30円
"	真珠ししゅう	ヶ	300	30～40
"	石こけし画工	双	25～50	35～45
"	人形服ズボン縫い	枚	3.5～4.0	20～30
京都府	たこ糸袋編み	枚	130～150	20～30
兵庫県	カンミヤシヨール編み	枚	1,000～1,300	25～30
大阪市	包みスナツプ	組	130	30～40
神戸市	マクラメ編バッグ	枚	135	25～40

(2) 技術補導（10月、11月）

補導職種 たこ糸袋編 包みスナツプ 石こけし画工 マクラメバッグ

回 数 4 2 3 5

(3) 巡回指導

定期相談 4 日 月の最終曜日(月、火、水、木)

場所 米子、倉吉、境港各市、及び日野町各職安にて

不定期指導 10日 グループ指導、技術指導、内職相談

(4) 情報提供

① ラジオ、各新聞

求人状況、定期巡回相談 (毎月1日)

② 内職だより

市町村役場、グループリーダー、関係機関

(5) 調査

内職従事者実態調査

実施時期 昭和39年2月17日～3月8日

調査世帯 2,483

調査地区 鳥取県全都

鳥根県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和38年10月10

松江市殿町1番地

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 3名

3. 業務内容

(1) 相談・あつ旋

① 主要あつ旋職種及びその工賃

あつ旋職種	単位当り工賃	時間当り工賃
組立て紙箱作り	1個 0.63円	31円
各種終袋貼り	100枚 4円～18円	20円～27円
ブラウス縫製	1着 40円	33円
レース編み手袋	1双 200円～250円	30円～35円

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃

職 種	発 注 県 名	
カンミヤ毛糸手編みショール	兵庫県	1枚 1,000円~1,500円
毛糸手編みベビー服	兵庫県	3品1セット 270円

(2) 技術指導

主要対象職種及びその月間実施回数

カンミヤ毛糸手編みショール	5月	6			9							
昭和39年度 月間実施回数	2	2			2							
毛糸手編みベビー服	4月	4	6	7	8	9		11				3
昭和39年度 月間実施回数												1
昭和40年度 月間実施回数	1		4	4	1	5		6				

(3) 巡 導

定期不定期別巡回先、指導内容及びその月間回数

不定期巡回指導	所 所 在 市	その他の市	市 部 計	町 村	合 計
昭和39年度 計	122	2	124	79	203
平 均	10.1	0.1	10.3	6.6	16.9
昭和40年度 4月~11月分 計	93	5	98	167	265
平 均	11.6	0.6	12.3	20.8	33.1

(定期巡回指導は実施していない。)

(4) 情報提供

定期のものなし

(5) 調 査

松江市内職提供事業所調査

昭和39年11月実施

岡山県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和32年1月1日 岡山市野田屋町1丁目3番3-230

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職 員 数	内 職 相 談 員 数	
	配 置 場 所	員 数
4 名	県北 (真庭郡 勝山町)	1 名

3. 業 務 内 容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃(単位当り及び時間当り)

職 種	工 賃	
	単 位 当 り	1 時間当り
ビ ー ズ 刺 し ゆ う	1 枚 180~450円	40円
毛 糸 機 械 あ み	1 " 350~550	60
毛 糸 ス ト ー ル あ み	1 " 130~160	35
た こ 糸 あ み	1 個 120~150	35
バ ッ グ 側 あ み	1 枚 60~80	30
" 仕 上 げ	1 個 40~60	45
鈎針あみ小児用3点セット	1セット 200~300	40
人 形 服 ミ シ ン 縫 い	1 個 3~20	50
ポ レ ロ あ み	1 枚 120~160	40
セ ー タ ー 刺 し ゆ う	1 " 60~80	30

② 他府県より導入している職種、発注県名及びその工賃

職 種	発注府県名	工 賃	
		単 位	工 賃
ビ ー ズ 刺 し ゆ う	大阪府、兵庫県	1 枚	180~450円
毛糸刺しゅう(セーター チョッキ)	兵庫県	1 "	60~80
ポ レ ロ あ み	"	1 "	140
ス ト ー ル あ み	"	1 "	130
毛 糸 機 械 あ み	大阪府	1 "	550

(2) 技術補導

主要対象職種及びその月間実施回数

年 度	職 種	月間実施回数	備 考
39年	毛糸ショールあみ	1.25回	(年間実施回数) 15回
	たこ糸あみ	0.7	8
	ビーズ刺しゅう	2.2	26
	毛糸機械あみ	1.7	20
	ストールあみ	1.	12
40年 (4~11月)	鉤針あみセーター	0.4	4
	セーター刺しゅう	1.	12
	毛糸機械あみ	0.8	9
	ボレロあみ	0.6	7
	バッグ側あみ	0.5	6
	人形服ミシン縫い	0.4	4

(3) 巡回指導

年 度	定・不定期別		巡回先	指導内容	月間実施回数	備 考 (年間実施計画) (所在地)回
	定 期	不定期				
39年		不定期	市	技術指導	1.8回	21(所在地)回
		"	町 村	"	5.0	60
		"	市	内職説明会	0.25	3
		"	町 村	"	1.5	18
		"	市	県実施の民生総合相談	—	—
		"	町 村	"	0.1	1
		"	市	グループ指導	—	—
40年 (4~11月)		"	市	技術指導	2.3	27(所在地)回
		"	町 村	"	2.0	25
		"	市	内職説明会	0.7	8
		"	町 村	"	1.2	14
		"	市	県実施の民生総合相談	0.25	3
		"	町 村	"	0.4	4
		"	市	グループ指導	0.25	3
		"	町 村	"	0.25	3

(4) 情報提供

内職だより 隔月(奇数月)25日付、発行

(5) 調査

昭和39年度中に実施した調査の名称及び実施時期

調査名称	実施時期	備考
内職従事者調査	S 39.7.20~1ヶ月間	県庁所在地、岡山市
内職工賃調査	S 39.4月、10月	
内職事業所動向調査	S 39.10~40.3月	

山口県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和32年12月27日

山口市大殿大路143の5

2. 職員数 6名

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

シヨールあみ	1枚当り工賃	1,120円		
	時間当り	25円	初心者	熟練者平均
飾リスナツプ	1組当り工賃	15円		
	時間当り	30円	初心者	熟練者平均
模造真珠刺しゅう	1枚当り工賃	50円		
	時間当り	40円	初心者	熟練者平均

② 他府県から導入している職種

タコ糸あみ A型 大阪府

飾りスナツプ	大 阪 府
シヨールあみ	兵 庫 県
模造真珠刺しゅう	"

(2) 技術指導

タコ糸あみ、飾りスナツプ、シヨールあみ、模造真珠刺しゅう、各職種ともデザインの変わった際、講習会を各地区単位で開催。

定期補導 年1回各グループごとに団体指導

(3) 巡回指導

不定期であるが、年1回程度、県下各グループリーダーをもれなく巡回、グループの運営、工賃、材料製品収受の指導苦情処理など実施している。

(4) 情報提供(定期的なものに限る)

4 1 年 1 月より、防長新聞社内職案内欄に掲載予定。

(5) 調 査

昭和39年10月 内職従事者実態調査

昭和40年 3 月 グループ実態調査

徳島県内職公共職業補導所

(徳島県内職相談所)

1. 設置年月日及び位置

昭和39年10月13日

徳島市万代町5丁目71の8

万代会館内

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 5 名

3. 業務内容

(1) 相談・あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃（単位当たり及び時間当たり）

県内

ブラウス刺しゅう	1枚	15円～以上各種	1時間当たり	30円
ビーズ刺しゅう	1枚	50円～以上各種	"	40円

② 県外

京都 鹿の子絞り	1枚	100円～以上各種	1時間当たり	30円
大阪 タコ糸編	1枚	150円～以上各種	"	20円

(2) 技術補導

月間実施数、各種を通じて5回

(3) 巡回指導

定期 なし

不定期月内 10回

指導内容 ビーズ刺繍、レース編、鹿の子絞り、シヨール編、ブラウス刺繍各種

(4) 情報提供（定期的なもの）

内職日より

(5) 昭和39年度発足当初のため人員も充足せず、調査していない。

① 求人係係

事業所訪問し、優良職種を撰択し開拓

② 特筆する事例ない

③ グループ育成

香川県内職公共職業補導所

（香川県内職相談所）

1. 設置年月日及び位置

昭和34年4月1日

高松市八番町一番地香川県庁内西片舎

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 4名

3. 業務内容

(1) 相談あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

内 職 職 種	単 位	単 価	1時間当り収入	備 考
毛糸ショール編	1枚	1100円	25円	
パール、バック刺	1枚	55円～65円	20	
革手袋かざり	1足	10	25	
革手袋手縫	1足	100	28	
毛糸手袋刺しゅう	1打	190	27	
日本刺しゅう	1反	3000～10,000	43	

② 他府県から導入している職種発注県名及びその工賃

内 職 々 種	単 位	単 価	発 注 県 名
毛糸ショール編	1枚	1100	京都市、大阪市
スイング、クロス刺マフラー	1枚	100	神戸市
かの子絞り	1枚	100～10,000	徳島県

(2) 技術補導

39年度	① ネットレス玉通し	4月	8月	9月
	② セーターレース編	2月	3月	
	③ 毛糸ショール編	9月		
	④ パール、バック刺し	11月	1月	
	⑤ 革手袋かざり	3月	2回	
	⑥ ビーズ財布編	8月		
40年度	① 革手袋手縫	4月	5月	7月 10月

②	ホームカバー編	5月
③	毛糸クロス刺しゅう	6月
④	毛糸手袋刺しゅう	8月
⑤	手袋ビーズ付	7月 10月
⑥	手袋かざり	7月 8月
⑦	手袋裾まつり	8月
⑧	毛糸ショール編	7月 8月
⑨	カラー裏まつり	10月
⑩	経木加工	11月

(3) 巡回指導

県下全地域に亘り新規導入職種の技術指導をはじめ、内職者の指導援助の目的を以て、グループの育成指導等を重点的に月間5回以上行なう。

(4) 情報提供

四国新聞 毎月定期的に5回内職案内欄に掲載

NHK 毎週土曜日県民の時間(月4回)

(5) 調査

昭和39年度中に実施した調査の名称及び実施時期

(1) 内職工賃調査 39年4月～10月

(2) 内職グループ調査 // 6月～9月

(3) 内職従事者実態調査 // 9月～10月

(4) 内職提供事業所調査 // 11月

40年2月～3月 文書調査

高知県内職公共職業補導所

(高知県内職補導相談所)

1. 設置年月日及び位置

昭和33年10月15日

高知市中島町15番地

2. 職員及び配置場所別内職相談員

職員 7名

3. 業務内容

(1) 相談あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

職 種	単 位	工 賃 単 位	1時間当り	作 業 内 容
軍 手 か が り	1 打	13円～46円	約 27円	指先、手首をかがる
マジック 袋 編	1 枚	30円	20	レース編
シ ョ ー ル 編	1 枚	400円～ 2800円	27	材料 ホンクール カシミヤ モヘヤ
既 製 品 縫 い エ プ ロ ン	1 枚	20円～32円	31	裁断した布をミシンで 仕上げる(糸名自持)
ソ ッ ク ス 編	1 足	200円	40	棒針で編む (手芸糸クレモート)
ク ッ シ ョ ン 編	1 枚	180円	25	棒針で編む 材料(ツートップ)
シ ョ ル ダ ー バ ッ ク 編	1 個	15円～35円	30	編立及び仕上 ストロンヤン(合成セイン)
原 紙 き り	1 枚	100円～120円	100	
パール 刺 縫 い カ ラ ー ハ ン ド バ ッ ク が ま ぐ ち	1 個 1 個 1 個	15円～20円 40円～100円 25円～42円	40	枠に張った布にかき針 でパール又はビーズを 刺し縫する
折 舟 加 工	100枚	5円～ 7円	42	機械でとめる
折 箱 加 工	100枚	30円～35円	32	紙張り仕上げ
ネックレスエンツなぎ	1本(6.1m)	30円～35円	21	ヤットコでしめながらつなぐ

② 他府県から導入している職種発注県及びその工賃

職 種	工 賃	発 注 県
たこ糸袋編	1枚 65円～180円	大阪府
マジック袋編	1枚 30円	京都府
シヨール編	1枚 400円～2800円	〃
ソックス編	1足 200円	〃
クッション編	1枚 180円	〃
パール刺し縫い	1個 15円～100円	大阪府、兵庫県、香川県、京都府
ネックレスチェーンつなぎ	1本(6.1m) 30円～35円	大阪府

(2) 技術補導

- ① 毎週次の日程で本所に定期内職技術補導教室を開設し希望者に対し技術補導を行なっている。

昭和39年度 週4回 延162回 実施

講習内容

月曜、水曜 レース手袋、ビーズ入袋、シヨール等

火曜、金曜 パール刺し袋物(がま口、ハンドバック
シークイン)

昭和40年度 週5回

講習内容

月曜、水曜 シヨール、タコ糸袋、チョツキ、クッションカバー

火曜、金曜 パール刺し袋物(がま口、ハンドバック)
パール刺しカラー、パールチェーンつなぎ

木曜 たこ糸袋(マジック編)シヨール

- ② 郡部町村については関係団体等と連絡し随時出張講習を実施している。(巡回指導の項参照)

(3) 巡回指導

定期的には実施しておらないが市町村当局及び関係団体と連絡し特に農閑期又は遊地町村を重点に内職相談説明会、技術補導等を実施し内職についての機会と認識を与えるとともに内職グループの結成健全育成に務めている。

昭和 39 年度 巡回市町村

① 内職事情説明並びに相談

中村市、安芸市、室戸市、大正町、大方町、佐賀町、窪川町、西土佐村、十和村、大月町、土佐山田町、各 1 回

② 技術補導並びにグループの健全育成指導

土佐山田町 2 回 香北町 2 回 大川村 1 回 本川村 1 回 中土佐町 2 回

昭和 40 年度 巡回市町村 (11 月未現)

① 内職事情説明並びに相談

中村市、宿毛市、室戸市、西土佐村、大月町、窪川町、大川村、土佐村、中土佐町、各 1 回

② 技術補導並びにグループの健全育成指導

南口市 2 回 室戸市 2 回 須崎市 2 回 宿毛市 1 回 吾川村 3 回
土佐山田町 1 回 本山町 2 回 土佐山村 2 回

(4) 情報提供

① 主要新聞の掲載 (月 1 回～ 3 回)

高知新聞	掲載欄	「県庁だより」
産経新聞	〃	「あの町この町」地方版
朝日新聞	〃	「土佐あちこち」「県」地方版
毎日新聞	〃	「各地だより」地方版
読売新聞	〃	「土佐路」地方版

② ラジオ放送 (月3回～8回)

ラジオ高知 県民室の時間

朝6時35分から夕再放送6時から夫々5分間

(5) 調査(39年度)

内職提供事業所調査(7.8月中)

内職従事者調査(7.8月中)

内職希望世帯調査(7.8月中)

内職工賃相場調査(4.7 10.1月期)

福岡県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和30年10月1日

福岡市赤坂1丁目8-27

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

職員数 18名

3. 業務内容

(1) 相談あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃(単位当たり及び時間当たり)

あつせん職種	単位	工賃単位	1時間当り 工賃
ショール手編	1枚	1,000円～1,800円	25円
脚胖縫製加工	1双	4.5円～1,400円	33
おむつカバー部品縫	1打	3.5円～18円	25
紙袋はり	100枚	4.5円～200円	20
紙カップはり	1,000個	85円～190円	22
造花各種	いろいろ	いろいろ	20
装飾人形づくり	"	"	21

食器カバー加工	1枚	0.1円～0.7円	25
蒲団の側縫	1枚	10円～30円	34
正札の糸とおし	100枚	6円～7円	20

(2) 技術補導

主要対象職種及びその月間実施回数

あつせん職種		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
三十九年度	装飾人形	1	1	1	1	1	2	6	7	3	5		2	30
	手編ショール	2	2	2	8	2	4	10	8	3	7	5	2	55
	箱はり			1					1					2
	手編セーター						2	3						5
	手袋ししゅう							1	1	3	3		1	9
	編機ショール								2					2
	手縫手袋									1				1
	剣道具刺子										1			1
	計	3	3	4	9	3	8	20	19	10	16	5	5	105
四十年 度	袋はり		2	2										4
	装飾人形	1	10	9	6									26
	手編ショール	5	1	1		1	1	1	1					11
	手袋ししゅう	1												1
	手縫手袋	1												1
	西瓜袋				1									1
	動物人形縫製						1	1	1					3
	人造真珠袋詰め								1					1
	風呂敷のミシン縫製													
	計	8	13	12	7	1	2	2	3					48

(3) 巡回指導

不定期巡回先、指導内容及びその月間回数

年度	先 区 分	月 別												計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
三十 九 年 度	グループ	技 術 補 導	3	11	2	9	3	8	20	19	10	16	5	5	111
		あつせん関係	10	2		6	6	6	10	18	6	14	14	7	99
		苦 情 処 理	10	3	2	2	6			4	5		5		37
		そ の 他	0								2				2
		計	23	16	4	17	15	14	30	41	21	32	24	12	249
	個人	あつせん関係	0												0
		苦 情 処 理	0	1	1			1			1				4
		計	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4
		合 計	23	17	5	17	15	15	30	41	22	32	24	12	253
四十 年 度	グループ	技 術 補 導	8	13	15	7	1	2	2	3				51	
		あつせん関係	5	15	2		8	11		3				44	
		苦 情 処 理		7	1			5						13	
		そ の 他													
		計	13	35	18	7	9	18	2	6				108	
	個人	技 術 補 導													
		あつせん関係	6												6
		苦 情 処 理		3											3
		計	6	3	0	0	0	0	0	0					9
		合 計	19	38	18	7	9	18	2	6					117

(4) 情報提供（定期的なものに限る）

内職だより（月刊）

(5) 調 査

昭和39年度中に実施した調査の名称及び実施時期

調 査 の 名 称	時 期
当県補導所関係内職発注事業所の工賃額等調査	39年4月～40年3月 (毎月)
個人登録者の実態調査	39 10
内職世帯調査	39 11
内職グループの親善活動状況等調査	39 11
内職グループ実態調査	40 2
内職提供事業所調査	40 2
内職提供状況調査	40 3

長崎県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置昭和35年11月10日

長崎市上町1番11号

2. 職員数及び配置場所別内職相談員数

内 職 相 談 員

長 崎 市	佐世保 "	島 原 "	大 村 "	諫 早 "	福 江 "	平 戸 "	松 浦 "	北松浦 鹿島町	計
1	2	1	1	1	1	1	1	1	10

3. 業務内容

① 主要あつせん職種及びその工賃

3. 業務内容

(1) 相談、あつせん

① 主要あつせん職種及びその工賃

職 種	工 賃		時間当り工賃	他府県発注 区 分
	単 位	工 賃		
幼児セーター手編	枚	330	40	大 阪 市
毛糸ショール手編	〃	1,100	35	〃
手提レース手編	〃	120	22	〃
紳士靴下フランス刺しゅう	ダース	160	30	〃
ハンドツクビーズ刺しゅう	枚	400	40	〃
ハンドツクソーキン刺しゅう	〃	60	45	神 戸 市
呉服札コヨリ撚り	1,000枚	80	20	岐 阜 県
ビーズフレンジ組合せ	12ヤード	450	30	神 戸
ビーズ釦類組合せ	ケ	5	25	〃

② 他府県から導入している職種、発注県名及びその工賃 前掲①表のとおり。

(2) 技術補導

主要対象職種及びその月間実施回数

指 導 区 分	年度 及 区 分	昭 和 3 9 年 度								
		市				町 村			合 計	1ヶ月 平均 実施 回数
		所 在 所	支所 〃	その他	計	支所 在 所	その他	計		
新規指導		29	30	—	59	—	10	10	69	5.7
追 指導		1	83	—	84	8	—	8	92	7.6
計		30	113	—	143	8	10	18	161	13.4

指 導 区 分	年度 及 区 分	昭 和 4 0 年 度（ 4 月 ～ 1 1 月 ）								
		市				町 村			合 計	1ヶ月 平均 実施 回数
		所 在 所	支所 〃	その他	計	支所 在 所	その他	計		
新規指導		35	48	1	84	15	2	17	101	12.6
追 指導		1	70	1	72	12		12	84	10.5
計		36	118	1	156	27	2	29	185	23.1

(3) 巡回指導

定期、不定期別巡回先、指導内容、及びその月間回数

年 度	場 所 新規 定期区分 追の別 定期区分	市						町				村		総 計	1ヶ月 平均 実施 回数	
		所 在 所 在	支 所 在	相 談 グ ル ー プ	相 あ つ せん	そ の 他		計	合 計	支 所 在	グ	相 あ	計			
						グ	相 あ						グ			相 あ
定 期				51										51	4.2	
昭 和 39 年 度	不定期															2.0
	定 期														0	0
	不定期	1		57				58		14	17		31		89	7.4
	定 期				51				51						51	4.2
	不定期	1		57				58		14	25		39	16	113	9.4
	計	1		57	51			58	51	14	25		39	16	164	13.6
昭 和 40 年 度	定 期				34				34						34	4.2
	不定期				30				30						30	3.7
	定 期															
	不定期	1		34				35		13	6		6	13	54	6.7
	定 期				34				34						34	4.2
	不定期	1		34	30			35	30	13	6		6	13	84	10.5
	計	1		34	64			35	64	13	6		6	13	118	14.7

グはグループ指導を 相・あ・は相談、あつせんを示す

(4) 情報提供（定期的なもの）

- ① 内職だより…毎月25日発行、各市町村、グループ、関係機関、婦人団体、母子団体、教育委員会

(5) 調 査

昭和39年度中に実施した調査の名称及び実施時期

- ① 家庭内職実態調査 昭和39年8月～9月
 ② あつせん後の内職従事状況 昭和40年2月～3月
 ③ 内職グループ就労状況調査 毎月末現在で翌月5日までに調査
 ④ 人造真珠原玉製造内職者の就労状況調査 昭和39年8月

大分県内職公共職業補導所

1. 設置年月日及び位置

昭和33年11月1日

大分市長浜町2丁目13番の44（大分商業高校同窓会館跡）

2. 職員数 7名

3. 業務内容

(1) 相談、あつせん

- ① 主要あつせん職種及びその工賃（単位当り及び時間当り）

職 種		工 賃		一時間平均工賃
		単 位	単 価	
タコ糸の手提袋編み	角 ビ ー ズ	1 枚	42円	23円
〃	素 袋	〃	33円	〃
〃	巾 着	〃	色糸 47円 黒糸 50円	〃
〃	総ピコット	〃	色糸 45円 黒糸 50円	〃
〃	菊	〃	90円	〃

タコ糸の手提袋編み	木の葉	1枚	黒糸 90円	23円
"	ダイヤ	"	色糸 85円 黒糸 90円	"
"	ぶどう	"	70円	"
"	雛菊	"	色糸 100円 黒糸 105円	"
"	総ビーズ財布	1ケ	70円	"
"	リング編	1枚	42円	"
"	丸花ビーズ財布	1ケ	67円	"
財布編み		1ケ	色糸 22円 黒糸 24円	"
レース・ハンドツク編み		1ケ	300円	"
ビニール・ハンドツク		1組	8円～15円	"
レース編手袋編み		1双	170円 190円	"
竹ビーズ	敷物 " 1号 " 2号	1枚 "	3円20銭 5円20銭	22円
"	" " 2号半 " 3号	" "	6円 7円	"
"	" " " 4号	" "	7円30銭 8円	"
"	" " "	" "	6円50銭 7円	"
毛糸シヨール編み	№ 7601	1枚	1,050円	23円
"	" 7028	"	1,200円	"
"	" 7602	"	1,000円	"
"	" 7042	"	1,100円	"

② 他府県から導入している職種、発註県名及びその工賃
発註事業所

(県 外)

タコ糸レース	東 京
〃	大 阪
〃	〃
毛糸ショール	〃
レース手袋	〃

(2) 技術補導

主要対象職種及びその月間実施回数

カギ針使用の

タコ糸各種編み、(所内補導、月 8 回毎週火、金曜日実施)

毛糸ショール編み、(所内補導、月 8 回毎週水、木曜日実施)

竹ビーズ数物編み、(所内補導、不定期) 平均約 6 回実施

実施回数

39年度 96回

40年度(11月現在) 88回

(3) 巡回補導

不定期

月 4 回を目途に上記職種を中心に遠隔地を対象に実施した。

39年度 41回

40年度(11月現在) 29回

(4) 情報提供

「大分県内職だより」隔月発行

(5) 昭和39年度中に実施した調査の名称及び実施時期

昭和39年度労働省指示に基づく内職従事者実態調査は、大分県日田市を選定し、同市の内無作為により抽出した2,364世帯について7名の臨時調査員により昭和39年12月に実施した。

Ⅲ 内職公共職業補導所活動事例

岩手県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

各事業所や商店より電話又は、来所により求人のあつた場合又は、内職者よりの情報を得て求職者の希望職種により、事業所を訪問し開拓する。

県外は導入出来る職種を選び各地えの内職補導所に依頼し、調査の上紹介を得て訪問開拓をする。

(2) 苦情処理

38年度に東京より導入したナイロン靴下修理加工内職発注事業所が倒産したため工賃不払いとなつたが、東京都足立内職補導所の協力によつて解決することができた。

(3) グループ育成

㊶ グループ結成の申込みあつた時は、説明会を持ち、果して最後までやりぬけるかをたしかめる。

㊷ 希望職種の技術指導を行う。

㊸ 技術指導後、内職する意志を更にたしかめ、リーダーをきめて結成する。

㊹ 結成後は月1回～2回、製品の点検技術指導、グループ運営方法、作業の進め方などを指導にゆき、グループ員の技術向上と融和をはかる。

㊺ グループが離散しそうな場合は、現地にゆき、懇談会を開きじつくり話合いをしてまとめるようにする。

(4) 内職諸条件向上のための指導

条件をよくするのには、製品が美しく、規格に合つたものを作ることが先決である。

㊶ そのため、職員又は講師を各グループに派遣し、技術指導や、作業方法を指導し、納期を厳守し、良品を作るよう指導している。

㊷ その上で業者に値上げ交渉をしたり、急ぎのもの特にむづかしい注文のものには割増しを依頼している。

㊦ 県内の事業所には毎年5～10%位値上げしてもらう。

㊧ 県外業者のものについては、技術の難易により値上げ交渉している。

(5) 技術補導

㊦ 丹前、布団の縫製は専門グループを育成し、技術補導をして、技術と能率向上を計つたもので年々工賃を上げて貰つた。

㊧ 最近、ホームスパンに対する需要の高まり、40年度で3つの紡毛つむぎグループをつくつた。県の工業指導所の技師、会社の熟練者によつて、延10日間位の技術指導を行うが、これは毎月、7,000円～13,000円位の内職工賃を得られる。

宮城県内職公共職業補導所

(1) グループ育成

㊦ 仙台市地域にあつては窓口業務の一環として、グループ育成にあたつている。

㊧ 郡部については、関係の市町村公民館（場合によつては、町村役場当局）の協力を得て実施している。

㊦ 現在本県内のグループ結成状況は次のとおりである。

仙台市内 ～ 55グループ 人員 590名

郡 部 ～ 121グループ 人員 1,443名

郡部地域の相談後におけるあつ旋概況は次のとおりである。

㊧ あつ旋後の指導

内職手帳の完全記入利用励行

内職グループ活動状況報告の励行

下記内容の報告励行せしめて常時グループの活動状態を把握して育成指導の資とする。

グループ活動状況報告 月分

(1) グループ名

(2) グループリーダー名

(3) グループ員数

作業実人員	内 訳	
	已登録者	未登録者
() 名	() 名	() 名

(事業所よりの発注品種目の通り書くこと)

(4) 作業種目

(5) 工賃単価

(6) 工賃総額(月間)

(7) 材料切れの有無 有無

(8) 工賃支払遅滞の有無 有無

(9) 事業所に対する要望事項

(10) 補導所に対する連絡事項

(11) その他

㊥ 定期随時の巡回指導

毎月の計画として10～20ヶ所のグループ巡回指導を行なうの外上
記活動状況報告に基づいて巡回指導の必要を認められたものにつき随時
訪問指導を行なうこととしている。

㊦ グループリーダー会議の開催

県内3乃至4地域に分けてグループリーダー会議を催し関係地域内の
市町村役場及び公民館関係職員内職提供業者の参集を得て内職の諸問題
の打合せ又は協議を行い円滑なグループの運営をはかっている。

(2) 内職大会の開催と宮城県内職連合会の活動促進

内職大会は年1回仙台市において開催参集者の主力を内職グループとし
て全員出席する様勧奨し内職従事者の体験発表、内職諸問題の研究討議、
アトラクションとして従事者グループ単位の各種余興を実施親睦を通じて
の問題点の解決作業意欲の昂揚につとめ更に内職連の総会を併せ行ない健

全なるグループ運営を通じて内職補導所業務の援助、協力態勢を強化する様指導している。

秋田県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

- ① 隔月に6市で内職相談を実施し、その時求人相談（事業所）も併せ行なっている。
- ② 県内には数種の小工場を誘致しているので訪問、電話、文書等により求人開拓に努めている。
- ③ 県内の職業安定所に事業所が雇用求人のため来所したとき併せて内職者求人の有無を確認する。

(2) 苦情処理

ビーズ刺しゅう内職提供事業所（東京）の工賃遅払や材料支給がスムーズに行かない苦情が多かったがリーダーが製品を持参し、毎月上京して不良品は直ちに手直しをし、納品して工賃を受取つて来るようになってから苦情がなく順調に進んでいる。

(3) グループ育成

（グループ育成のための指導内容）

指 導 目 標		指 導 内 容
1	既存グループの強化	大グループを適正規模の小グループにしてその活動を活発化するとともに合理的運営を図る。
2	既存内職者のグループ化	グループに入つておらぬ既存内職者にグループ化の必要性を認識させグループの増大をはかり生産を高める。
3	新規グループ登録者に対し内職の優先あつせん	各内職種とも、相談時点に於てグループ単位で登録するように仕向け、そのあつせんを優先的に取扱う。

4	技術講習会等をグループ中心に	基礎的技術講習は数種のグループで実施するが、細部の技術追指導はグループの実状に応じ効率的に実施する。
5	グループの技術講習には各種の会場を借り上げて援助する	秋田市及びその周辺は本補導所で実施するが特に郡部の内職グループに対しては種々の会場借上に対して援助する。
6	グループとしての苦情は重点に行う	グループ内での内職に関するいつさいの統一的な苦情は貴重なもので重点的に取り上げ解決する。

(4) 内職諸条件向上のための指導

(内職諸条件向上のため行なっている指導及びその効果)

- ① 内職者の技術向上を図り各自の工賃収入を増加させるため3ヶ月毎に提供会社より講師派遣を請い技術講習会を開催している。
- ② 各職種年1, 2回内職者の技術研究会を開催して追指導、又は各自の反省等により向上を図っている。
- ③ リーダー会議を開きグループ指導者としての研修を図る。
- ④ 各グループの懇談会を開催し併せて技術の追指導を行なっている。

福島県福島内職 公共職業補導所

(1) 求人開拓

- ① 事業所の訪問調査による
- ② 電話、文書による

(2) 苦情処理

カーデガンの衿、前たて、袖、裾かがり1枚40円のもの仕上に2時間かかり、工賃が低すぎるとの苦情がリーダーを通して出されたので直ちに内職従事者5人を集めて1時間実演させた。結果は早い者で60分仕上1人、90分で仕上の者2人、2時間仕上の者2人、の結果が出た。早速会

社に連絡したところ検討してみる事になった。

翌日グループリーダーから5円値上げになったとの喜びの連絡があつて苦情が解決された。

(3) グループ育成

① グループ結成まで

来所した求職者、又は巡回による求職者にグループ結成の利点を話してグループ調査票を渡す。

(内職補導所つくりのもの) 提出されたグループ調査票により登録が行なわれ、グループ結成となる。

② 技術補導

グループリーダー自宅を又職業安定所、関係機関などで導入する仕事の技術補導を実施する、この際次の点について注意する。

イ、内職の目的について

ロ、工賃と熟練について

ハ、材料、製品の取扱いについて

ニ、内職の効果について

ホ、グループの利点について

ヘ、リーダーの責任とグループ員の責任について

ト、リーダーとグループ員の結合について

③ アフターケア

イ、グループリーダー打合会を管内一円9ヶ所において実施している。

ロ、グループ独自で懇談会、反省会をもつよう指導している。

(4) 内職諸条件向上のための指導

指 導	効 果
① 内職技術競技会の開催 (バトミントンガット張り)	イ、内職に関する一般の関心が高まつた ロ、内職工賃算定の資料に役立つた ハ、積極的な内職求人をするようになった ニ、内職者自らも内職に意欲と意義を自覚するようになり生産が上つた
② 事業主、グループリーダー打合会を開催 (管内9ヶ所において実施)	手袋かがり内職工賃が値上された
③ 技術補導のさい職員が立合いする	内職就労の心構えが出来、規格通りの品が出来て業者の信頼を得ている

(5) 技術補導

工賃が引上げられた好事例は特にない。

新しい仕事に対する技術補導

職 種 テラミックコンデンサー部品の銀塗り

技能程度 単 純

補導期間 1日2時間

工 賃 1枚15銭

1時間工賃 40円

補導実人員 新規補導16人

就業人員 16人

指 導 員 事業所指導員及び補導所職員

指導内容

銀液のうすめ方について

塗り方について

直径1cm円盤に周り1mmを除いて平に両面に塗る

(筆が竹の先にスポンジを付けたもので塗る)

群馬県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

求人開拓のため行なっている方法

- ① 県内産業の実情に基づき内職提供可能事業所（主として織物、衣料品縫製加工、刺繍、メリヤス業）を商工名鑑、商工会議所名簿等から抽出し、文書で内職提供の有無を照会し、その結果求人有りの回等事業所に対し、訪問による開拓を実施している。
- ② 特に繊維製品の産地である桐生市については、週2回定期的に内職発注事業所を訪問し、開拓を実施している。
- ③ 広報による開拓として、補導所発行の内職群馬及び上毛新聞、桐生タイムスに定期的に依頼しているほか、随時市町村広報紙に登載依頼する等によつて求人開拓を実施している。

④ 週2日は事業所の開拓を実施している。

(2) グループ育成のための指導内容

- ① グループを求める事業所が多いので、内職需給の円滑を図るため、「内職はグループで」の目標をかかけ、あつ旋等を通じてグループ育成につとめている。
- ② 定期的にグループを巡回し、作業工程、生産、技術指導、工賃状況調査、グループ運営の相談等に応じ、グループの健全育成につとめている。
- ③ 更に「内職者グループ育成指導要綱」の作成、技術修得に必要な器材の備つけ（グループに対しては優先的に貸与）により技術の向上並びに新職種の導入を図っている。

器材の名称及ぶ数量は次のとおり

- | | |
|-----------------|-----|
| ○ 足踏式職業用本縫ミシン | 15台 |
| ○ 電動式オーバーロックミシン | 3台 |
| ○ 手動式リンクマシン | 2台 |
| ○ 手動式編機 | 1台 |

(3) 内職諸条件向上のため行なっている指導及びその効果

事業所と内職者が仕事を通じて相当の信頼関係が生まれたところは、事業所が新しい仕事を発注しようとする時は、工賃単価を定めるにあたり当所職員をまじえ内職者にその作業をさせ、工賃を算出して工賃単価を決定している。この結果、内職者もよく理解し、両者の協力関係が一層緊密になり仕事の成績も向上している。

- 事例
 - セーターの衿、前立編
 - スモック及び靴下の手刺繍
 - 人形のセッティング

(4) 技術補導の結果工賃が引上げられた好事例

- ① 鈎針編みの技術指導をした結果、ショール手編みができるようになり

工賃が引上げられた。

○ 前橋市、上野村各 1 グループ

② 縄編みの技術指導をした結果、ジレーの縄しぱりができるようになり工賃が引上げられた。

○ 前橋市 4 グループ

埼玉県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

求人開拓の方法としては、直接訪問して開拓するほか文書（往復ハガキ使用）による内職提供の有無の照会、電話問合せを併用している。開拓先は県内及び東京都（都下を含む）でその比率はおおよそ半々である。開拓先の選定は職業別電話帳、同業組合員名簿等を利用するほか商工会議所への問合せ、内職提供事業所からの同業者の聞込み等によっている。なお、開拓に当つては内職者の希望状況をみて対象職種を選択し、効率的開拓を図っている。

(2) 苦情処理

経営不振から事業を休止したため、内職工賃支払いの出来なかつたケースがあつたが、一度に全額を支払わせることは事実上困難な点が多く月賦返済させることに交渉し、直接職員が出向いて代理受領して全額支払わせた。

通常工賃の遅、不払いに関する苦情問題が起きたときはその支払方法について交渉し、事業所の良心に期待し、直接内職者に支払わせているが、経営不振、倒産などで困難な事情のある時はなかなか約束通り履行されないのが実情である。内職者と事業所の交渉にまかせるときは解決までに相当の日数と内職者の出費を煩わすのみならず納得のいく解決がなされないのが当所で代理受領また場合によつては交渉の席に内職者を立合せ話し合い解決方法を確認させることもある。

苦情処理 解決事例

- 事業所名 ○○縫製
- 職種 布団皮 座布団 スカート その他のミシン縫
- 未払金額 19,792円
- 処理状況

イ 最初は内職者と直接交渉しなかなか解決がつかなかったが、その後補導所が全部委任を受け交渉した。

ロ 責任者は東京都の間屋街の商店に勤務し、給料生活者となつていたので夜間訪問して未払工賃支払について交渉した。そしてミシンや、副資材の借金は、内職の工賃を支払ってからあとにしてほしいとのこと。

勤務先へ出向き、給料の中より支払ってもらうよう交渉したいが、それではあなたもお困りだろうから、あなたと話しあいで解決をつけることが信用上最上と思うと話し合つた。その結果毎月26日払4ヶ月(11月26日)完済することで交渉がまとまり未払も解決した。

(3) グループ育成

① グループ運営要領による指導

仕事の進め方、グループ員の扱い方、技術の補導と資材製品の受払い検品と納品について、苦情問題発生の際の対策、事務処理と工賃の精算、新規希望者のあつた時の取扱い方法などグループ運営全般について指示指導している。

② リーダー研修会の開催

グループ員相互の人間関係などグループ運営についての基本的な知識と実際面を外部から講師を招いて年1～2回研修会を開いている。

③ 座談会の開催

年1～2回ブロック毎にリーダーを集めて座談会を開き各リーダーそれ

その運営方法や内職者の扱い方の事例などを発表し、意見を交換している。

④ グループ懇談会

内職者を集めてグループ運営について説明して内職者を指導している。

⑤ その他

発足早々のところや、必ずしも円滑にいつていないグループについては頻繁に巡回指導して運営全般についての指導援助を行ない、問題の発生を未然に防止している。また毎月15日までに前月分の実績報告を提出させて常にグループの実態を把握するようにしている。なお、グループ規約についても検討中である。

(4) 内職諸条件向上のための指導

工賃単価は是正のために、あつせんした主な職種についての工賃調査を実施して1時間当りの工賃収入額を調べ、その結果をみて単価引上げ交渉を行ない是正に努めている。

また、内職条件をよくするためには、内職者の自覚と受入体制の整備についても指導し、その結果、仕事切れが少なくなり、運搬のサービス等により工賃以外に得た効果も多い。

なお、委託事業所に対しても日常の連絡を密にするとともに年1～2回打合せ会、協議会を開き内職諸条件向上について格段の協力を依頼している。

(5) 技術補導

技術補導については技術教室（40年度実施種目、和文タイプ、洋裁、ミシン刺しゅう）を開いて補導所職員、事業所指導員により補導している。あつ旋後の追指導は事業所のみで行なっている。

千葉県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

求人開拓のため行なっている方法

主として電話、文書並びに直接事業所に赴いて求人開拓を行なっているが更に県下の職業安定所並びに各市町村役場の主管課に対してもあらゆる機会を利用してPRにつとめ内職提供事業所の情報を報告願い求人開拓に努めている。

(2) 苦情処理

或漁網加工内職提供事業所が経営不振となり、内職工賃約475,000円が遅払いとなり、社長である兄が責任回避の方法として弟に会社経営の責任一切を引継いだため内職者に対する工賃支払い責任所在がはつきりせず、これが解決には、事業所、内職者宅を朝夕日参し面会者不在の場合は深夜まで庭先で待機して面会を求め、ときによつては補導所に出頭を求めするなどあらゆる方法をとつた。そして事業所に対して支払いの金額日時場所等の誓約書を徴し、約5ヶ月間にわたり、筆舌に表現し難い努力を傾注した結果、現金手形等により、全額（金利含まず）が内職者に支払われ解決された。

(3) グループ育成

房総のチベットと言われる僻地に、12～13人の内職グループが結成され、雑誌附録の詰合せの仕事をあつせんしたところ、あつせん後2～3日してリーダーが来所し、とても出来そうもないとのことであつたが、補導所としても巡回指導により、全面的に援助相談に応じた結果、現在では、同職種内職グループ随一のグループとなり、グループ員も50名を数えている。本グループ育成には補導所としても遠距離であつたが困難を克服し、内職者自身も補導所を信頼しあらゆる困難にうち勝つたことが今日のグループ育成となつたものと推察される。

(4) 内職諸条件向上のための指導

千葉県市原郡南総町は房総西線五井駅から南西1.6kmにある人口17,000人たらずの町、平均耕地50アールという山間の零細農家、農閑期になると、

主婦達も市原市の京葉工業地帯に日雇人夫として、朝早くから出かせぎに行き、朝の食事は一諸に出来ず、弁当のおかずをつくるひまもなく、弁当箱の上に、おかず代を置き出勤する。従つて子供達は放任状態となり不良化の傾向が目立つて来た。このため地元婦人会、PTAは、真剣に母親の出かせぎ対策を考えはじめ、補導所に相談に訪れたので、早速編物の内職をあつせんしたが、地理的条件が悪いため工賃が安く、出かせぎの $\frac{1}{3}$ にもならないため、希望者も少なかつた。そこで町の協力を得て小学校の校舎を会社に安く払下げてもらい、小型モーター組立の工場を誘致し、通勤出来る主婦は従業員となり、80人近くの主婦は組立作業をして1日500～600円の工賃をとり、子供などのあつて、通勤出来ない主婦は自宅で、部品の組立内職を約400人がして、1日300円程度の工賃となり、主婦達も非常に喜び、子供達の表情も明るさをとりもどし、町始め関係者からも感謝された。

東京都江東内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

① 事業所実態調査（訪問調査）

② 新規開拓の場合各区役所の商工名鑑により対象を抽出し文書により調査し、内職の発注が可能なものについて改めて訪問調査する。

(2) グループ育成

窓口において内職を希望する者に対して、職種によつて当然グループでなければ、あつせん不能な場合とか事業所と内職者との地理的關係からグループを結成すれば就労の機会があるという場合を主なる対象としてグループの世話人（責任者グループリーダー）の決定についての援助と結成とグループの運営も指導援助する。

(3) 内職諸条件向上のための指導

① 工賃決定の場合できる限り原価計算によるよう指導し効果をあげた。

② 副資材はできる限り事業所負担とする、但し状況により内職者負担の場合は事業所において低価格で仕入れ、これを内職者に安くわせるよう指導しその効果は上昇した。

③ 材料製品の運搬は事業所で十分検討し範囲を明確にし、あつせん者の範囲も明確にした結果事業所の運搬にも無理がなくなり、内職者の就労もよくなった。

④ 内職者については、職種によつて当然グループでないと就労のできないものは勿論のことであるが、できる限りグループで内職をするよう指導し効果をあげた。

(4) 技術補導

三、五ひな人形用房作りの例

初心者はまず第一段階として簡易な、単価1本80銭の木型通しから始め2日で1日(6時間として)300本(日収150円)できるようになるが第二段階として本来の房付けの仕事に移り10日間で単価80銭のものの1日平均(6時間とし)100本(日収80円)できる程度に達したところで、第三段階の技術的に相当高度の木型房作りに移る、この場合2日間位で単価1円50銭のものの1日(6時間として)300本(日収450円)できるようになる。

以上のように作業の進め方を検討して回数を重ね細かな技術補導を行なうことになり比較的短日月(計14日間位)でかなりの高日収まで上昇させた。

神奈川県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

窓口受付を行なっているほか、次の方法をとっている。

① 毎月職業安定所求人係で内職向事業所の調査をし、その事業所へ照会している。

- ② 業種別協同組合の組合員名簿等により電話又は文書で照会し、内職提供の有無を確かめ、提供事業所へは調査の上依頼をする。

(2) 苦情処理

或グループのグループ員が、そのグループに仕事を出している事業所と個人的に結び、材料を直接運搬して貰うようになり、グループのルールをみだすことになったので事業所とそのグループ員を呼び協力を依頼して解決した。

(3) グループ育成

事業所より仕事の発注をうけ、講習をして一つの集団が出来た時、これをグループに育成するまでには相当の期間を要し、単なる便宜的な任意集団から仕事に対する責任、納期、協力等グループ員としての意識が育つには6カ月位が必要と思われる。この間補導所より職員が巡回指導し激励する。そしてやゝ固定した時、内職グループの連絡協議会である山ゆり会に入会し、相互に情報を交換し啓発を図っている。

(4) 内職諸条件向上のための指導

- ① 定例的にリーダー会議を開催し、内職の配分、工賃問題、グループリーダーの対事業所折衝等について意見を交換して研究を行なう。
- ② リーダー対象の技術研究会を開催し、基礎技術を習得させ、グループ員の技術指導に万全を期す。
- ③ グループ員相互の親睦及び技術向上のため懇親会、見学会、技術コンクールを行なう。

(5) 技術補導

某衣料品会社のベビーサックコートかぎ針あみは、工賃単価170円であつたが高度の技術を要し、不良品、返品が多かつたので先ずリーダーを集めて3日間編方講習をし、各リーダーがグループ員に個人教授をしたため、ある程度の量産も可能となり、技術的にも向上したので、補導所より賃上げ交渉した結果200円に上げることに成功した。

長野県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

求人開拓のため行なっている方法

- 本県は県内の求人は少ないので求人開拓については県内の1～2人位の事業所までも対象として文書、または訪問調査等により求人の開拓に努めているが、求職者に対し充分とは云えないので、東京、大阪、名古屋方面における県の出先機関並びに都府県の内職補導所に対し大口求人の事業所の紹介あつ旋方を依頼する等により求人開拓に努力している。

(2) 苦情処理

特に効果のあつた解決事例

- 昭和40年2月頃当所で某グループにあつ旋した電器部品メーカーの工賃不払いの問題が10月頃になつて苦情解決方の要請があつた。

早速解決を図るべく現地に出張したが既に工場は閉鎖され責任者も作業員も居らず、工場の機械設備も取去られて、ガラんとした建物のみが残されている状況で困却したが、県商工部でもこのメーカーに設備資金を貸付けていることがわかり、連絡をとり取引のあつた金融機関を把握し、この金融機関に事情を話し解決方を要請した結果工場責任者（東京方面で金策している由）に連絡がとれ約2万円が11月下旬にグループ責任者に支払いがなされ解決した。これは金融機関に協力を求め解決をした1例である。

(3) グループ育成

グループ育成のための指導内容

山村へき地等から個人的な申込みをうけた場合その申込者を中心として希望者を集め、説明会を開きその地域に即した職種を選定させ講習会を開きその受講者を中心としてグループ組織を勧奨し結成する。

この中からリーダーを選び要請のあつたときまたは随時訪問して相談指導している。

(4) 内職諸条件向上のための指導

- 工賃収入の増加をはかるため、他府県の工賃単価を調査し、同一のものまたは類似のものはその高い水準に持つていくよう事業所に対し働きかけている。
- 材料、製品の運搬については出来得る限り事業所でするよう交渉し作業者の負担の軽減を図っている。

個々の場合事業所で応じないときはグループ組織を勧奨しグループによる一括集配方を指導している。これは集配に要する交通費及び時間の軽減を図り条件の向上に資するためである。

- 技術能率の向上を図るため労働時間の割り出し方、創意工夫、熟練者による技術指導等につとめている。

(5) 技術補導

技術補導の結果工賃が引上げられた好事例

- 当所で技術内職としてビーズあみ（財布の生地）簡易なものを導入実施したのであるが初めてであり技術の難かしい割合に収入がよくなかったため、内職者も6か月位で中止する者があり、また事業所でもこの仕事の仕上りが少なく、よくないので余力を入れなくなつたから自然消滅の形となつた。内職者の中には6か月以上も苦勞してこの技術を習得したのでこの仕事を続けたい希望者もあつたので別の事業所を調べその事業所と契約し、ビーズ刺しゅう（ハンドバック）を続けることとし、2日間技術講習を行なつた。この会社は技術に対し定評のある商社の関係もあつて、その指導方法は徹底したものであつたため、内職者も熱心に一生懸命に技術習得に力を入れた結果難かしいと思われたこの刺しゅうも完全に仕上り収入もこれに比例して相当額になつた例がある。

静岡県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

① 業種別事業所を静岡県事業所名鑑、同工場名鑑、各市商工名鑑及び事業所統計調査票等により抽出し文書、電話、訪問等の方法により開拓する。

② 関係機関（県関係各課、商工会議所連合会、商工会議所商工会連合会、商工会、中小企業指導相談所）等と連絡協議会を開催し開拓する。

③ 各種報道機関と連絡協議し求人開拓する。

(2) 苦情処理

県外求人のあつた事業所の工賃遅払い事例があつたが当所からの電話、文書等の督促に加えて当該事業所を管轄する補導所を通じての督促が特に問題解決に効果があつた。

(3) グループ育成のための指導内容

講習会、技術補導教室の開催、出張指導連絡打合せ会の開催及び相談員を含めたグループリーダーとの打合せ会等を開催している。

(4) 技術補導の結果工賃が上げられた好事例

ショール、ビーズ刺しゅう等において相談員が新しいアイデアを事業所に示し、その採用により工賃が大巾に上つた。

愛知県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

① 文書調査

イ 対象名簿の作成

職業別電話番号簿、商工組合名簿、商工会議所会員名簿または、工業統計調査対象名簿等から内職関連事業所を抽出し、調査対象名簿を作成する。

ロ 調査の方法

往復はがきで、内職発注の有無、求人の有無、および求人の内容等を調査する。求人事業所に対しては、訪問または、電話で、その詳細

を尋ねるとともに、信用度を調査し、求人票を作成する。

なお、求人のない内職発注事業所についても、できる限り事業所カードの作成につとめる。

② 訪問調査

既把握事業所については、臨時調査員により訪問調査を行ない、求人の開拓をする。

なお、事業所の移転、転廃業、その他事業所カード記載事項に変更のあつたときは、これを訂正し、事業所カードの整備をあわせて行なう。

③ その他、業態別の内職実態調査を行なうときに、求人開拓をあわせて行なう。

(2) 苦情処理

○「不払工賃を手形で受取るよう助言した」

グループリーダーから3か月分14万円の工賃を業者が支払つてくれず、請求に行つたところ、転居して、移転先が不明との申出あり、当所は、リーダーに、口約束だけでは、後日紛争のとき証拠がないので、手形を受け取るよう助言したところ移転先をしらべ、2か月間位の約束手形を受取り、無事工賃を受領することができた。

(3) グループの育成

① 説明会の開催

市、町、村、または婦人会等からの要望にもとづき、最初に、希望者全員に対し、内職の実態を理解させる。(希望者の中には、内職の実態を知らずに始める者が多いので、途中で脱落者がでて、グループがこわれることがある。)

② 内職技術補導の実施

内職の技術補導を行ない、不適格者を除き、真剣な希望者だけでグループをつくらせる。

③ グループリーダー

市、町、村担当者、婦人会役員等と相談してグループ、リーダーを定める。

グループリーダー選定の基準は次のとおり。

- イ 内職技術が優秀であること。
- ロ 人望があり、指導力があること。
- ハ 自宅に資材、製品を保管する場所があること。
- ニ 自宅に電話があること。
- ホ グループ全員から便利な場所に住んでいること。

④ 諸帳簿の記入を指導する。

業者とリーダー、リーダーとグループ員相互の、資材、製品の受け渡し、工賃等を正確に記帳し、紛争の起こらないように指導する。

このため、リーダーには、受託簿、あつせん票を、グループ員には、仕事の記録票を配布し、記帳の指導を行なっている。

⑤ グループ結成後の指導

グループ結成後、しばらくして、訪問または、電話により、その後の状況を聞くとともに、工賃が適正であるか、否かを調査し、不当なものについては、業者に交渉し、適正な工賃に引き上げるようにする。

(例) クリスマスデコレーション組立内職工賃が、最初4円30銭であつたが内職を行なつたところ、時間当りの工賃が非常に安いので、交渉の結果、7円となつた。

(4) 内職諸条件向上のための指導

① 内職求人受理の際の指導

事業所からの求人受付のとき、工賃単価の低いものについては、これを適正な工賃にするよう指導する。

② 事業所との打合せ会を行ない、適正な工賃について指導する。

(例)

- イ 和裁業組合役員との打合せ会

□ 既製服関係組合役員との打合せ会

上記の打合せ会の結果、工賃の引上げが行なわれた。

(5) 技術補導の結果、工賃が引き上げられた好事例

セーターの刺繍内職を実施中のグループ員に対し、フランス刺繍の技術補導を行なつたところ、直ちに活用されて、より高度な刺繍内職を得ることができ、工賃収入も増加した。

兵庫県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

日刊新聞、街頭貼り紙、当所職員の聞き込みなどにより、当該事業所を訪問して精査し、あつ旋することになっている。

この他、内職提供事業所調査を実施したときは、これをさらに精査して、あつ旋することになっている。

(2) 苦情処理

兵庫県北部の農業を主とする或る町で社会福祉協議会が中心となつて、同町の男女有志約300人に対し、LPガス、コック組立内職を補導所のあつ旋で開始した。当初、この内職は相当長期間継続する見込であつたため、当該グループでは検品場、倉庫、運送人雇入れ等いわゆる設備投資を行なつたが、あつせん後2ヶ月にしてLPガスの輸入難から、コック需要が延びなやんだため、中止するに至つた。

その結果、同町社会福祉協議会グループでは、約10万円(工賃等は全額支払があつたが)の赤字を擁したまゝ解散することになり、この赤字解消策について、当所に該事業所の一方的内職発注打ち切りのため損害を蒙つたのでいささかでもその損害賠償に応じるよう要求してほしい旨の申し出があり、当所としては種々困難な点もあるとみたが、一応の交渉を事業所との間に試みることにした。再三交渉の結果、最終的に3万円を事業所より、グループにあてゝ謝礼金の名目で支給することとして終着した。

この問題は、内職契約の一方的破棄は、当事者の一方に、損害賠償請求

権を認めることができるかどうか、そのような請求権を法的にどのように構成するか、など多くの重要にして困難な、問題を含んでいるが、ともあれ内職者の立場に立つて内職条件向上のために援助できたことは大きな意義を有するものと考えられる。けだし、内職では、工賃支払いすら満足に為されない場合が多いのに対し、一方的契約解除を原由として、工賃債権以外の債権が実現したからである。

(3) グループ育成

できるだけ職員が、グループリーダーを訪ねて、グループ状況、従事作業の苦情、運営等について、リーダーを中心に聴き取り、その都度提供事業所と話し合せて、改善に努めている。

(4) 内職諸条件向上のための指導

毎月火曜にタコ糸袋編み事業所を来訪させて、神戸市内の末組織個人内職者のために、技術補導、材料製品の受け渡し等を行つてゐるが、この結果は単位工賃において若干のアップが認められるようである。

岡山県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

事業所台帳によつて、毎日事業所動向調査を文書によつて行ひ、その回答により職員が再確認のための求人調査を行なう。県外関係は他府県よりの情報に基づき、県の出先機関を利用するか、或は職員が直接求人開拓に出張調査を行なう。

(2) 苦情処理

40年1月、遠隔地（千葉県）より発注のビーズ刺しゅう内職（非所経由）従事中の内職グループが、工賃不払いのため、発注業者と数ヶ月に亘つて接衝したが解決せず途方に暮れて当所に相談、解決方に依頼があつたので、所轄千葉県内職補導所に依頼し、同所のご努力によつて短期間に解決をみた、これは内職補導所の横の連絡の緊密さを示すもので、該グ

ループより感謝された。

(3) グループ育成

- ① 内職に対する意見、趣味、距離的条件並びに指導力あるグループ責任者の有無を勘案してグループの組織をはかる。
- ② 精神面の育成→資材を大切に、規格納期の厳守、協力的で辛抱強い精神の涵養、育成
- ③ 技術面では→作業に対する工夫、技術の向上

(4) 内職諸条件向上のための指導

- ① グループ内職の推奨→運搬、工賃支払い等の手数の軽減
- ② 内職技術向上のための講習、又は内職技術競技会の開催

(5) 技術補導

- ① 輸出向けビスカ製ハンドバッグ部品のハンドル（手提の場合）作業について技術補導中、わずかなヒントにより、簡易な手動式器具を利用することにより、一挙能率3倍に上げられ、随つて工賃収入日収100円程度予想のものが300円以上になつた。（英田郡英田町福本グループ）

山口県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

- ① 内職求人開拓については、従来から力を傾倒し調査しているものの、昨年あたりから新規求人も頭打ちのありさまで、この打開策として39年末県内の手工芸業者の督励もかね、ひろく県民一般から郷土色豊かな内職製品アイデアを募集した。

このことについては主要新聞、地方新聞、ラジオ、テレビなどにもとりあげられ、応募作品を審査の結果、二等紙製マスコットつづみ、三等山口県下関市名産フグにちなんだデラクールローケツ染袋物と決まつた。この2点の入選作品を携え、大阪、名古屋、兵庫の手芸品などの取扱商

社を訪ね商品としての可能性など相談したところ、40年6月ローケツ染袋物について牛皮材を提供され、試作50点の依頼があつた。これが将来本県の特産品の一つともなれば工賃は時間当り60円と高い方で材料製品もかさばらず需要もかなりあると予測される。

日韓国交正常化にともない、韓国の安い労働力は加工貿易方式の将来性が期待され、今後特に手工業部門の一般求人とはもとより、内職求人はより一そう困難をきわめるものと予想される。

本県の場合すでに、内職求人は探すものではなく積極的にこれをつくらなければならない段階に来ている。

- ② 新しい産業とはいえないが、剣道防具を製作する事業所を訪ね思いがけない多数の内職求人を開拓することが出来た。

剣道といえば敗戦後一時は全く禁止さえされていたが、最近では高校体育の正科にも採用される動きさえあり、防具は全国的に品不足の状況である。加えて職人は見当らず内職者も一般になじみがうすいため、主として家族で生産しているとのことで早速内職求職登記者30名を集め2日間技術補導した。この剣道防具の技術補導は補導所も初めての経験であつたが、比較的容易で60才の男子1名を含め全員定着し仕事を続けている。

工賃は面、小手、胴それぞれのデザイン又材質によつてすべて違ひが1ヵ月位続けた人で平均時間当り80円～100円位になつている。

この事業所は本県唯一のもので、その後資金が都合つき次第量産したいので、300名位内職者を募集してほしいとの相談をうけた。

各府県ともこの剣道防具製作事業所は数少いと思われるので、この業種育成のため内職者の技術補導を進めるならば、今後の需要は伸びることが確実であり、日本独特の産業であるため、将来とも有力な内職提供事業所となるであろう。

- (2) グループ育成

内職グループは次第に増加するものと、減少するものがある。後者の場合は特に農村部に多い。

農村の婦人は比較的筋肉労働に堪え得るため、土木工事など日雇に出る機会が多く、勿論農繁期には家庭内職は休止状態となり、非常に生産量がむらになる。内職発注者はこうしたグループを敬遠し勝となり、材料送付も円滑を欠きついには全くと絶えてしまう。こうしたグループにも老人、身体の弱い人非農家もあつて、その人たちが取り残されてしまうことを、今年8月本県の最北西端部にある油谷町で開設された県民の広場（移動県庁）に内職巡回相談所を設けた際強く訴えられた。しかしながら発注業者は小量の材料を遠かく地に分散して送付することに難色を示した。このため従来3グループあつたものを1グループにまとめ、同時に町当局の協力を得て新規内職者を募集し技術講習も実施し、発注業者は材料を一括送付することを了承した。農閑期に入り、休止中のものも復活し急激にグループは多人数になつたが、現在まで円滑に運営されている。

(3) 内職諸条件向上のための指導および効果

40年8月白衣縫製内職のあつせんをするに当り同一町内に在住するもの7名をグループにまとめ、この7名にミシン加工技術を2日間にわたつて補導したが、業者の了解を得て、袖、胴、襟各2名、まとめ上げ1名にわけ技術習得させ分業による流れ作業を行なわせたところ、最初の1ヶ月間で製品は規格通りの寸法で、出来上りはよく、不良品は皆無生産能率は通常全工程を1人で仕上げる作業に比べ3倍の能率が上つた。

この白衣は医師、美容師、看護婦、マッサージ師の着用するもので、デザインも数種であり、サイズは大、中、小、特大の4種類のものではつたため、分業、流れ作業方式が可能となつたのである。

しかしながら家庭内作業のため、内職者個々の作業状況が適格に把握出来ず、特に内職者は家庭事情による作業従事時間が一定せず、作業が停滞するものもあり、加えて発注業者が個人企業で注文生産によるため在庫を

抱える余力が無く又加工賃は完成品一括出来高払い（一着 110 円）で契約したため各個の支払いは 7 等分した。このため内職者の不満もあり、更に研究を重ねているところである。

福岡県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

求人開拓のため行なっている方法

本県は補導所開設当時から県外事業所の求人を県内（殆んど筑豊地方）に誘致し、内職者をあつせんしている。

また内職のための現物取扱い並びに工賃の立替払い等の機関として財団法人福岡県内職センターを設立し内職者の保護育成に努めている。

(2) 苦情処理

事業の失敗のため工賃不払いが生じ内職者から苦情の申出があつたので、会社関係者、あるいは近隣の人達からその事業内容についてきき取り調査をしたところ、毎月少額の収入しかないことが判明したので、一時払いは不能にしても月割支払いであれば可能であることを認めたので、月割払いの誓約書を取交すよう助言し毎月支払状況を補導所に連絡するようにした。これによつて支払が完了し苦情は解決した。

(3) グループ育成

グループ育成のための指導内容

本県ではグループ結成前に説明会を開催し内職の説明、内職成功のための要諦等について指導しつつある。

(4) 内職諸条件向上のための指導

工賃値上げについて会社に申し入れたところ、不良品が多く出るため会社側はその不良品を見越して工賃をその分だけ安く決定していたことがわかつたので、不良品を少なくするため、技術の再補導を実施し、更に実際自分の製品が完全な製品になるまでの工程を目で見せることが、技術向上と

不良品防止のため最も効果的と考え、工場の見学を実施した結果この見学が効をそうし、不良品の出る率が少なくなり、その率により工賃を値上げしてもらうことに成功した。

(5) 技術補導

技術の優秀な内職者を選定し、内職作業等についての公開実演を実施した。

これによつて内職作業能率および技術面が向上し工賃収入が増加した。

長崎県内職公共職業補導所

(1) 求人開拓

① 県外求人開拓

先ず、商工名録、同業者組合名簿により、開拓する職種と商社名を決定し、名簿をつくる。この名簿により各商社に求人依頼及び訪問日程を通知し、現地（大阪）の県事務所あて名簿を送付する。

現地（大阪）にある県事務所、並びに組合事務所を訪問し、職種と商社内容を調査し、一応電話で求人依頼を行ない、求人見込みがあるときは商社を訪問する。

商社の経営内容、発注条件、材料仕入先、製品の販売先及びルート等の調査をする。また商工興信所に依頼して信用調査を行なう外、既に発注している内職者又は内職補導所にいつて現在までの状況を調査する。そして決定する。

② 県内求人開拓

長崎市については電話で、その他は訪問により求人開拓を行なう。

(2) 苦情処理

事 例

昭和36年7月より、神戸市某商社と刺しゅう内職の加工契約を行ない実施中のところ、昭和37年9～11月分、昭和38年9～11月分が遅

払となり、それぞれ12月末に支払いは受けたが、重なる遅払いに各グループより解約の申し出があり、補導所としてもあつせん上の責任もあり、昭和39年1月初め、2ヵ月後に解約の予告をした。この予告を商社側は憤り、解約を絶対承知せず、その予告に対する報復的措置として12月中旬納品分以降の工賃不払いの通知を逆に受けることとなつた。この通知には、グループ代表が神戸まで持参すれば工賃は支払うとあり、事実上は不払いの拳に出たものとしてグループは困惑した。当時の納品済分と、手持製品の工賃総額は約27万円に達していた。

商社側と数次に亘つて補導所は解決の交渉を行なつたが、加工契約の相手はグループであり、補導所とは無関係として、全く相手にせず、10数グループの代表が、神戸へ行くことも実際上は出来ないことであるため、非常に困惑した。

兵庫県内職公共職業補導所長及び職員の献身的援助も効を奏せず、徒らに時間のみ経過していつた。この間法律上の問題も研究し、保管材料と製品を換金して工賃に充てる以外途なしと判断し、他の業者と交渉の上、昭和39年3月27万円の工賃を各グループは受取ることができた。換金についての交渉は、グループリーダーが長崎市に於て当り、39年3月より事実上本商社と解約し、他の業者の刺しゅう内職に変つた。

本件の教訓として、得たものは次の4項である。

- ① 契約書を完備し、保管材料、製品を不払いに当り自動的に内職者が処分し得るものとする必要がある。
- ② グループは、常に工賃に見合う材料の確保につとめること。
- ③ 補導所は、グループの工賃受取り状況、材料の保管量を常に知悉し、所要の指導をすること。
- ④ 常に業界の推移を調査し、取引の相手商社については、他の同業者より情報を得るよう配意することが望ましいこと。

(3) グループ育成

グループ育成のための指導内容

グループの育成とは、リーダーの訓練と指導であると言つても過言ではない。従つて当所では、リーダーの指導と育成に主眼をおき、また班があるグループでは、リーダーと班長の指導を主として次の関点から行なつてゐる。

- ㊶ 人間関係を高めるための指導（特に言動と心構え）
- ㊷ 内職者に対する思いやりの行動とは具体的にどんなことか。
- ㊸ 金銭と物品の受払いを正確に、迅速に処理する能力の指導
- ㊹ 業者との関係のあり方について
- ㊺ グループの親睦を図るための行事と指導
- ㊻ 発注業者毎のリーダー懇談会、技術補導、技術向上のための具体的な事例発表会の開催
- ㊼ 各グループの毎月工賃実績をたよりとして速報し、相互に比較することによる就労意欲の助長

(4) 内職諸条件向上のための指導

（内職諸条件向上のため行なつてゐる指導及びその効果）

- ① 契約について
 - イ 納品の都度工賃を支払うよう改約したこと。
 - ロ 毎月の新規求職者の個人指導及びデザイン変更の時の技術補導の費用として、毎月又はその都度指導料をリーダーへ支払うようにしたこと。
- ② 技術の向上対策
 - イ 技能競技会の開催……製品化の速度ときれいさが見てわかるので非常に効果がある。
 - ロ 最優秀技能者の実演と講習……達し得る技能水準と、工程の改善が公開され有効である。
 - ハ 工程の改善と指導……工程改善の発表会を開くことは極めて有効で特に新規グループには必要である。

＝ 方法の改善……業者が示す方法を全面的に改善できるものもあり、能率化の上で有効である。

③ 工賃対策

工賃の引上げについては、単位時間内の製品化とその測定が大事であるので、デザイン変更の都度測定し、測定の結果で交渉しており、測定値で業者と交渉しなければ効果はない。

④ 契約特に納期の厳守

発注業者との工賃交渉は、生産量が多いこと、納期を厳守することによつてその成果が期待できるので、量的にグループの実力を増し、納期を確守させるよう指導しておる。

(5) 技術補導

(技術補導の結果工賃が引き上げられた好事例)

① 職種分類

石粘土ガラス製品加工内職 (170) (品種)
ボール
ガラス製品加工内職ーガラス製品加工ービーズ組合せービーズ

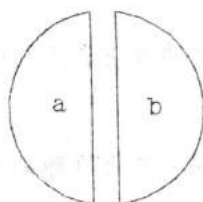
② 内職品種

ビーズボール



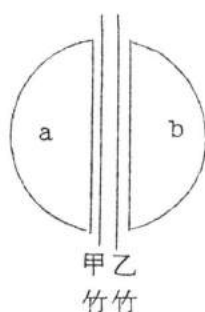
③ 改善の内容

イ 業者が示した方法



左図はボールの中にある水玉の断面であるが、ビーズを通した針をaに巻き、次にbの球面長に相当するビーズを再び針に通し、これを交互に行なう。a面長、b面長と1回1回針に通さねばならない。

ロ 改善した方法



木玉の中心孔に甲、乙2本の極小の竹枝（孔のあるもの）を通し、針には50～70cm程度のビーズを通し、甲、乙2本の竹枝の間を通つてグルグル巻に巻きつけていく。最後に針を甲の竹孔に突ッ込んで引き抜き、乙の竹孔に再び針をたてて、引き抜き、前の甲の孔へ針を通して締めつける。

この方法に改善した結果、時間は $\frac{1}{2}$ 以下となり、製品も均一化し、仕上がりもきれいであつた。結局時間当り工賃は2倍に引上げられた。

参 考

	木玉の直径	工 賃	改善前の製作個数	改善後の製作個数
小	10ミリ	2円12銭	5～6ヶ	12ヶ以上
中	14 〃	3円45銭	5 ヶ	〃
大	18 〃	5円50銭	5 ヶ	〃

Ⅳ 昭和 3 9 年度内職職業補導事業実績

第1表 相 談 件 数

都道府県	相 談 件 数									
	求 職 相 談					内職者 以外者の 相談	苦情 相談	技術相談	求人者相 談(苦情 相談を除 く)	その他 の相談
	合 計	小 計	新規相談	再 相 談 個人相談	再 相 談 グループ 相 談					
合 計	307,530	221,801	152,386	46,719	18,532	4,164	2,889	60,494	15,688	6,656
北海道	10,970	8,348	6,058	1,688	434	118	661	1,064	851	45
青森	7,392	6,267	3,593	2,105	466	103	35	400	619	71
岩手	13,917	6,875	4,576	796	1,234	269	28	5,339	691	1,034
宮城	12,671	10,031	7,005	2,087	781	156	56	2,035	468	101
秋田	5,842	4,779	3,463	873	63	380	214	294	199	356
福島(福島)	8,635	7,008	4,944	1,197	793	154	78	1,255	207	27
福島(平)	5,363	2,311	1,734	385	572	120	18	313	158	63
茨城	4,494	3,650	2,411	319	833	87	35	508	264	7
栃木	4,591	3,768	2,714	398	535	121	23	332	431	32
群馬	11,064	5,319	3,073	2,166	54	21	145	1,611	300	3,189
埼玉	10,217	6,540	4,377	390	1,624	149	115	3,102	342	115
千葉	5,524	4,098	1,982	327	1,691	93	157	356	802	101
東京(江東)	10,500	9,947	6,340	3,409	183	15	1	2	451	99
東京(足立)	10,820	10,000	4,609	3,391	—	—	257	210	214	139
神奈川	17,072	14,459	12,864	1,595	—	—	72	1,685	251	605
石川	2,696	2,588	2,355	192	6	35	3	—	102	3
山梨	4,288	1,918	1,285	465	153	32	9	37	2,248	76
長野	4,244	2,257	1,998	257	4	—	1	1,926	56	2
岐阜	17,703	16,077	9,782	1,141	4,976	178	—	1,324	302	—
静岡	11,197	10,725	7,527	3,107	20	71	26	107	251	88
愛知	13,838	11,010	9,464	1,462	15	69	63	1,222	1,498	45
三重	8,156	4,763	3,534	790	246	191	61	2,836	442	4
滋賀	8,432	6,443	2,795	3,536	16	94	48	1,513	414	14
大阪	8,762	4,720	3,725	156	830	9	2	3,616	364	60
兵庫	16,123	8,311	7,060	571	524	156	28	7,360	379	45
和歌山	4,690	2,795	2,463	209	59	64	2	1,802	76	15
鳥取	4,840	4,433	4,260	52	88	38	208	138	43	13
島根	1,036	668	361	148	63	96	13	274	75	6
岡山	8,164	3,698	3,533	61	83	21	18	4,335	121	12
山口	4,326	2,767	1,932	251	570	14	7	1,437	106	9
徳島	3,667	2,269	1,207	717	241	104	93	948	347	10
香川	2,875	2,307	1,412	352	140	403	27	192	325	24
高知	5,938	4,783	4,179	402	32	170	36	983	78	58
福岡	12,682	4,375	3,137	778	201	259	244	7,165	283	15
長崎	12,233	8,918	7,619	312	639	348	89	3,032	167	27
大分	15,078	12,039	1,010	10,740	278	11	11	1,681	1,263	84

第2表 あつせん件数

都道府県	あ つ せ ん 件 数					
	合 計	事 業 所			施 設	そ の 他
		直 接	登 録 グループ經由	施設經由		
合 計	118,321	88,217	17,792	8,865	1,256	2,191
北海道	1,376	1,355	16	3	—	2
青森	1,793	1,719	56	5	12	1
岩手	4,517	3,156	317	1,005	33	6
宮城	4,152	2,721	998	2	221	210
秋田	1,626	1,601	—	—	26	—
福島 (福島)	3,080	1,994	886	94	20	86
福島 (平)	1,216	169	926	6	91	24
茨城	2,829	922	1,847	57	3	—
栃木	1,383	1,304	68	—	—	11
群馬	2,568	2,563	5	—	—	—
埼玉	5,724	546	2,956	2,076	137	8
千葉	7,217	6,883	218	1	115	—
東京 (江東)	2,428	2,428	—	—	—	—
東京 (足立)	2,998	2,998	—	—	—	—
神奈川	4,989	4,989	—	—	—	—
石川	1,379	1,399	—	—	—	—
山梨	799	757	40	—	2	—
長野	3,166	2,945	220	1	—	—
岐阜	2,527	2,515	12	—	—	—
静岡	6,191	5,191	298	642	60	—
愛知	4,741	4,055	280	—	—	406
三重	2,303	2,130	173	—	—	—
滋賀	1,751	1,687	62	—	2	—
大阪	2,796	590	—	1,760	7	439
兵庫	5,197	3,864	1,313	—	—	20
和歌山	1,122	912	208	—	2	—
鳥取	700	315	385	—	—	—
島根	2,122	186	1,898	2	36	—
岡山	2,585	2,452	132	—	1	—
山口	377	310	40	5	—	22
徳島	3,426	539	2,880	—	4	3
香川	1,192	442	231	—	127	392
高知	1,207	394	244	8	—	561
徳島	4,042	3,672	13	—	357	—
高松	3,336	138	—	3,198	—	—
長門	12,446	11,376	1,070	—	—	—

第3表 苦情処理件数

都道府県	内 客 数					
	解決件数	合 計	工 賃	資 材	製 品	そ の 他
合 計	2,119	1,770	531	721	223	295
北海道	10	10	—	1	9	—
青森	20	20	11	4	—	5
岩手	15	15	9	2	2	2
宮城	49	61	25	25	7	4
秋田	301	311	67	157	77	10
福島 (福島)	66	61	15	35	4	7
福島 (平)	18	18	3	12	3	—
茨城	16	15	7	2	4	2
栃木	14	18	2	7	1	8
群馬	145	143	6	130	7	—
埼玉	81	81	37	29	8	7
千葉	56	61	29	10	17	5
東京 (江東)	3	1	—	—	—	1
東京 (足立)	233	231	32	22	18	159
神奈川	68	67	10	17	9	31
石川	3	3	1	1	—	1
山梨	8	8	1	3	—	4
長野	1	2	1	1	—	—
岐阜	—	—	—	—	—	—
静岡	30	29	12	5	3	9
愛知	386	32	13	17	2	—
三重	46	46	25	15	4	2
滋賀	48	48	4	24	18	2
大阪	9	9	6	—	3	—
兵庫	21	21	13	3	2	3
和歌山	3	—	—	—	—	—
鳥取	208	200	105	80	1	14
島根	12	12	1	10	1	—
岡山	7	7	5	1	1	—
山口	12	13	4	7	1	1
徳島	14	14	4	2	2	6
香川	18	18	15	1	2	—
高知	9	9	7	1	1	—
福岡	136	136	52	67	6	11
長崎	41	40	8	30	1	1
大分	12	10	1	—	9	—

第4表 調査件数

都道府県	調査内訳				
	合計	事業所	内職者	グループ	その他
合計	109,621	32,574	61,729	4,241	11,077
北海道	5,140	1,826	607	—	2,707
青森	4,079	218	3,811	55	15
岩手	3,193	60	3,081	48	4
宮城	4,490	603	2,984	880	18
秋田	670	659	31	—	—
福（福島）	2,566	759	224	232	1,351
島（平）	1,728	116	1,215	365	34
茨城	2,587	174	2,312	101	—
栃木	4,188	682	486	2	18
群馬	2,947	775	2,140	32	—
埼（埼玉）	3,827	317	2,626	885	—
千葉	3,214	325	2,610	—	277
東（江東）	6,848	205	6,563	—	—
京（足立）	10,824	6,455	4,369	—	—
神奈川	4,378	13	143	26	4,196
石川	2,059	738	1,271	—	—
山梨	394	365	20	8	1
長野	3,075	2,689	342	41	1
岐阜	3,041	1,471	600	443	519
静岡	2,796	745	1,924	31	96
愛知	6,839	5,281	1,526	4	28
三重	3,364	263	3,011	63	27
滋賀	2,071	224	1,845	—	2
大阪	3,362	2,485	510	222	145
兵庫	3,006	544	2,462	—	—
和歌山	193	150	40	3	—
鳥取	2,691	114	2,500	60	17
島根	870	673	156	20	21
岡山	324	305	—	19	—
山口	3,433	49	3,300	69	15
徳島	1,391	1,330	31	29	1
香川	2,570	325	2,222	19	4
高知	2,431	556	1,941	34	—
福岡	1,576	964	386	226	—
長崎	4,106	1	2,184	343	1,578
大分	2,350	—	2,350	—	—

第5表 情報提供件数

都道府県	情 報 提 供 内 訳							
	合 計	内 職 だより	パンフ レット	講 演	新 聞	雑 誌	ラジ オ テレ ビ	その他
合 計	3,934	239	389	241	1,727	83	610	645
北海道	283	2	—	—	222	2	49	8
青森	101	13	32	18	18	2	4	14
岩手	110	5	2	13	64	3	16	7
宮城	407	7	57	8	86	1	2	246
秋田	85	1	7	10	44	3	19	1
福(福島)	74	5	2	1	35	—	23	8
島(平)	121	5	1	7	79	3	18	8
茨城	51	3	2	14	23	1	1	7
栃木	157	12	2	—	125	—	13	5
群馬	122	12	3	1	102	1	1	2
埼玉	67	6	2	21	14	4	—	20
千葉	70	—	18	18	28	3	—	3
東(江東)	139	—	—	—	136	—	3	—
京(足立)	213	6	7	—	194	5	1	—
神奈川	127	14	26	1	32	8	1	45
石川	42	11	1	—	25	4	1	—
山梨	83	—	10	—	18	3	33	19
長野	63	5	53	—	2	1	2	—
岐阜	84	7	9	37	15	2	1	13
静岡	78	3	—	4	64	—	—	7
愛知	80	12	6	—	7	4	49	2
三重	79	4	6	4	19	3	37	6
滋賀	16	2	—	6	6	—	—	2
大津	69	6	4	5	6	3	—	45
兵庫	73	12	—	—	56	2	—	3
和歌山	61	11	—	—	49	—	1	—
鳥取	255	10	52	1	93	3	96	—
島根	37	8	1	—	—	5	—	23
岡山	69	10	3	2	35	2	15	2
山口	90	4	5	—	10	—	7	64
徳島	26	5	1	3	12	1	2	2
香川	102	3	2	1	58	2	34	2
高知	110	4	1	—	39	3	61	2
福岡	108	11	57	16	4	3	3	14
長崎	233	20	1	27	2	3	117	63
大分	49	—	16	23	5	3	—	2

第6表 巡回指導件数

都道府県	巡回指導内訳		
	合計	市	町村
合計	10,378	5,931	4,447
北海道	136	136	—
青森	454	454	—
岩手	418	232	186
宮城	2,293	1,207	1,086
秋田	33	21	12
福（福島）	175	110	65
島（平）	102	72	30
茨城	197	143	54
栃木	208	140	68
群馬	109	108	1
埼玉	391	305	86
千葉	157	119	38
東（江東）	55	55	—
京（足立）	91	91	—
神奈川	85	81	4
石川	12	5	7
山梨	24	11	13
長野	30	27	3
岐阜	310	85	225
静岡	42	22	20
愛知	66	53	13
三重	272	245	27
滋賀	77	63	14
大阪	79	16	63
兵庫	155	108	47
和歌山	36	25	11
鳥取	226	148	78
島根	203	124	79
岡山	211	43	168
山口	2,885	1,150	1,735
徳島	103	63	40
香川	85	30	55
高知	39	8	31
福岡	253	141	112
長崎	325	252	73
大分	41	38	3

第7表 求 人 件 数

都道府県	求 人 件 数 内 訳			
	合 計	自県内からの求人	他府県からの求人	
			所 経 由	所 非 経 由
合 計	9,910	9,011	147	752
北海道	250	250	—	—
青森	476	472	4	—
岩手	500	447	1	52
宮城	419	396	16	7
秋田	97	52	17	28
福 (福島)	165	160	—	5
島 (平)	75	65	—	10
茨城	74	44	—	30
栃木	175	171	—	4
群馬	198	192	—	6
埼玉	205	135	—	70
千葉	253	71	12	170
東京 (江東)	431	431	—	—
東京 (足立)	537	537	—	—
神奈川	257	224	5	28
石川	179	178	1	—
山梨	145	145	—	—
長野	223	213	—	10
岐阜	294	181	—	113
静岡	232	228	1	3
愛知	1,664	1,664	—	—
三重	106	85	—	21
滋賀	41	11	1	29
大阪	395	395	—	—
兵庫	279	273	—	6
和歌山	180	170	10	—
鳥取	31	26	—	5
島根	144	130	3	11
岡山	113	109	—	4
山口	133	94	12	27
徳島	98	92	2	4
香川	185	174	1	10
高知	48	48	—	—
福岡	165	165	—	—
長崎	167	43	61	63
大分	976	940	—	36

第8表 求 人 件 数

都 道 府 県	求 人 数 内 訳			
	合 計	自県内か らの求人	他府県からの求人	
			所 経 由	所非經由
合 計	1 38,980	9 5,312	8,526	3 5,152
北 海 道	1,469	1,369	—	100
青 森	1,706	1,616	90	—
岩 手	4,202	2,991	30	1,181
宮 城	4,002	3,277	612	113
秋 田	1,950	626	448	876
福 (福島)	3,013	2,823	—	190
島 (平)	1,162	867	35	260
茨 城	3,223	1,118	—	2,105
栃 木	1,726	1,586	—	140
群 馬	2,813	2,657	—	156
埼 玉	7,141	3,565	—	3,576
千 葉	8,759	3,148	340	5,271
東 (江東)	2,033	2,033	—	—
京 (足立)	2,935	2,935	—	—
神 奈 川	5,035	3,645	240	1,148
石 川	1,728	1,028	200	500
山 梨	2,172	2,172	—	—
長 野	5,708	5,038	—	670
岐 阜	10,206	3,467	—	6,739
静 岡	5,458	4,608	400	450
愛 知	9,123	9,123	—	—
三 重	3,159	1,359	—	1,800
滋 賀	1,266	205	50	1,011
大 阪	4,492	4,492	—	—
兵 庫	5,439	5,214	—	225
和 歌 山	4,952	1,442	3,510	—
鳥 取	1,061	661	100	300
島 根	1,716	711	260	745
岡 山	3,993	3,573	—	420
山 口	3,094	2,408	380	306
徳 島	1,783	832	100	851
香 川	1,291	1,105	14	172
高 知	1,718	1,718	—	—
福 岡	4,026	4,026	—	—
長 崎	4,763	98	1,717	2,948
大 分	10,675	7,776	—	2,899

第9表 総登録者数

都道府県	総登録者内訳		
	合計	男	女
合計	112,603	1,913	110,690
北海道	1,574	86	1,488
青森	3,553	94	3,459
岩手	3,213	23	3,190
宮城	5,279	124	5,155
秋田	1,643	—	1,643
福 (福島)	3,224	51	3,173
島 (平)	1,605	19	1,586
茨城	3,220	70	3,150
栃木	1,956	169	1,787
群馬	2,545	50	2,495
埼玉	4,142	68	4,074
千葉	6,680	109	6,571
東京 (江東)	3,503	66	3,437
京 (足立)	4,065	26	4,039
神奈川	6,353	5	6,348
石川	1,699	40	1,659
山梨	948	36	912
長野	3,353	8	3,345
岐阜	9,958	225	9,733
静岡	4,483	74	4,409
愛知	5,427	126	5,301
三重	2,197	19	2,178
滋賀	2,086	47	2,039
大阪	2,023	24	1,999
兵庫	3,909	134	3,775
和歌山	1,713	20	1,693
鳥取	2,244	20	2,224
島根	255	4	251
岡山	2,487	5	2,482
山口	6,169	3	6,166
徳島	932	39	893
香川	1,019	31	988
高知	1,059	22	1,037
福岡	3,011	64	2,947
長崎	4,375	7	4,368
大分	701	5	696

第10表 月別相談件数

月 別	相 談			件 数					
	合 計	求 職 相 談		苦情相談	技術相談	求人相談 (苦情相談を除く)	その他の 相 談		
		小 計	新規相談					再 相 談	
								個人相談	グループ相談
合 計	307,530	221,801	152,386	46,719	18,532	4,164	15,638	6,653	
昭和39年 4 月	26,459	19,791	13,465	4,613	1,372	341	1,320	331	
5 月	27,043	20,852	14,248	4,431	1,765	408	1,281	228	
6 月	27,017	20,629	14,301	4,590	1,276	462	1,551	365	
7 月	23,666	16,557	10,966	3,483	1,748	360	1,230	808	
8 月	20,133	14,389	9,152	2,876	2,053	308	1,321	685	
9 月	26,078	18,333	12,658	4,166	1,223	286	1,254	755	
10 月	24,977	18,129	13,097	3,654	1,091	287	1,294	893	
11 月	23,347	16,729	11,537	3,567	1,320	305	1,132	650	
12 月	21,578	14,963	10,499	2,674	1,511	279	954	634	
昭和40年 1 月	26,163	18,458	13,538	3,416	1,096	408	1,605	467	
2 月	29,455	20,657	14,754	4,446	1,067	390	1,236	415	
3 月	31,614	22,314	14,171	4,803	3,010	330	1,510	427	

第 1 1 表 月 別 求 人 数

月 別	求 人 数 内 訳			
	合 計	自県内からの 求 人	他府県からの求人	
			所 経 由	所 非 経 由
合 計	138,990	95,312	8,526	35,152
昭和39年 4 月	12,928	9,759	256	2,933
5 月	11,299	8,228	490	2,581
6 月	11,971	9,186	649	2,136
7 月	14,921	11,309	769	2,843
8 月	12,033	7,875	1,060	3,098
9 月	10,620	7,960	490	2,170
10 月	11,542	5,946	1,823	3,773
11 月	9,545	6,417	517	2,611
12 月	9,257	5,473	608	3,176
昭和40年 1 月	10,799	7,241	291	3,267
2 月	12,904	8,254	1,096	3,554
3 月	11,171	7,684	477	3,010

第 1 2 表 月 別 (今 月) 登 録 者 数

月 別	総 登 録 者 内 訳		
	合 計	男	女
合 計	112,603	1,913	110,590
昭和39年 4 月	8,545	141	8,404
5 月	9,261	199	9,062
6 月	9,948	119	9,829
7 月	7,785	217	7,568
8 月	7,106	108	6,998
9 月	9,402	103	9,299
10 月	10,108	113	9,995
11 月	9,849	232	9,617
12 月	8,177	104	8,073
昭和40年 1 月	8,919	102	8,817
2 月	12,164	340	11,824
3 月	11,339	135	11,204

第 13 表 月別（相談、あつせん、苦情処理、調査情報提供、巡回指導）取扱件数

月 別	月 別 取 扱 件 数					
	相 談	あつせん	苦情処理	調 査	情報提供	巡回指導
合 計	310,168	118,646	2,119	112,468	3,930	10,508
昭和39年						
4 月	26,480	9,951	203	2,872	236	997
5 月	27,049	10,437	140	2,843	292	1,289
6 月	26,959	11,009	203	3,151	301	1,208
7 月	22,981	9,408	569	7,980	347	1,174
8 月	20,092	8,607	134	20,712	289	1,119
9 月	26,326	9,730	117	4,945	513	1,073
10 月	24,408	9,672	92	9,086	278	951
11 月	23,464	9,932	127	11,553	270	519
12 月	21,576	8,787	145	6,862	278	508
昭和40年						
1 月	24,948	8,731	105	12,293	317	516
2 月	34,406	11,265	141	11,210	395	511
3 月	31,479	11,045	143	18,960	414	643

参考

月別求人、求職、登録、あつせん指数図

